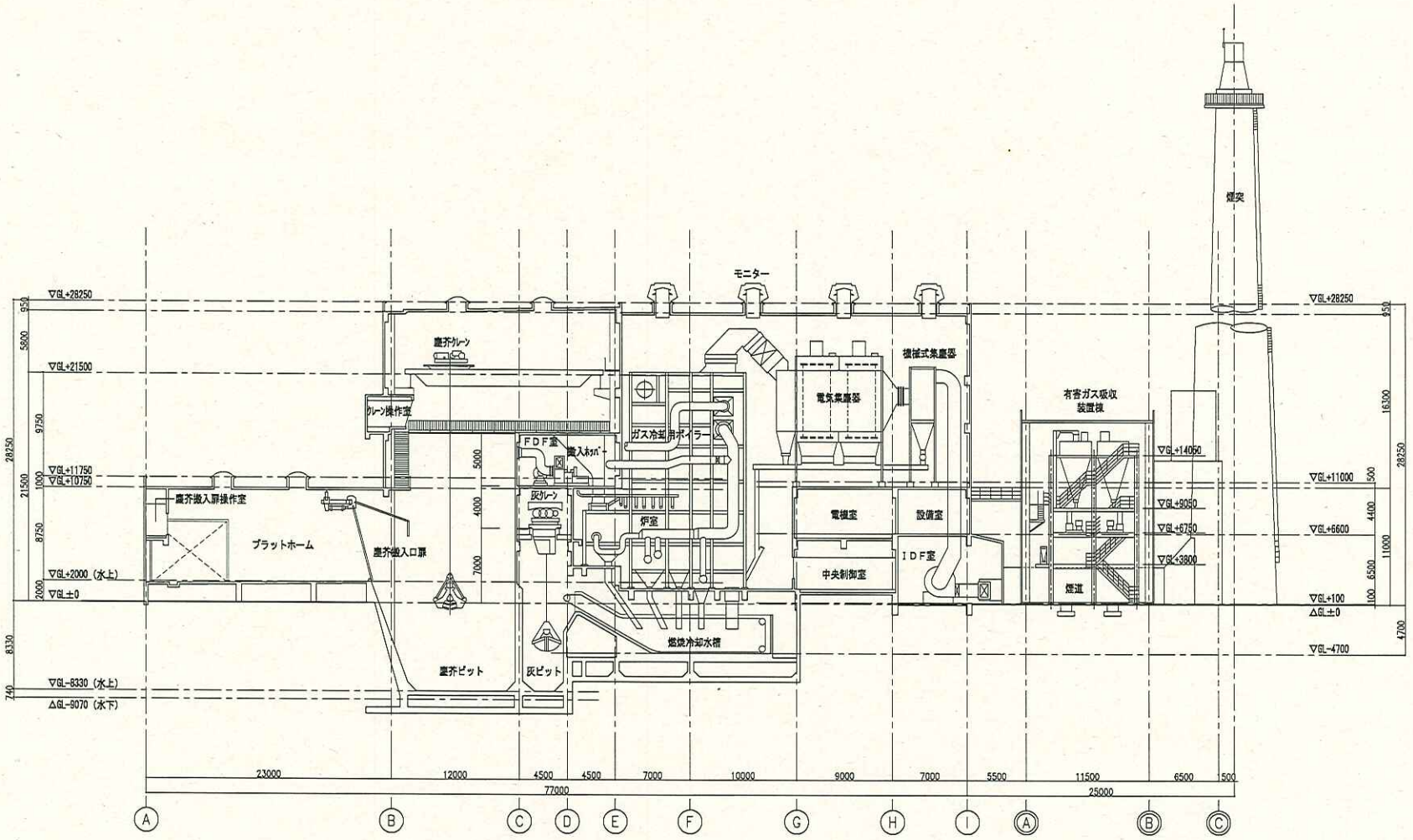
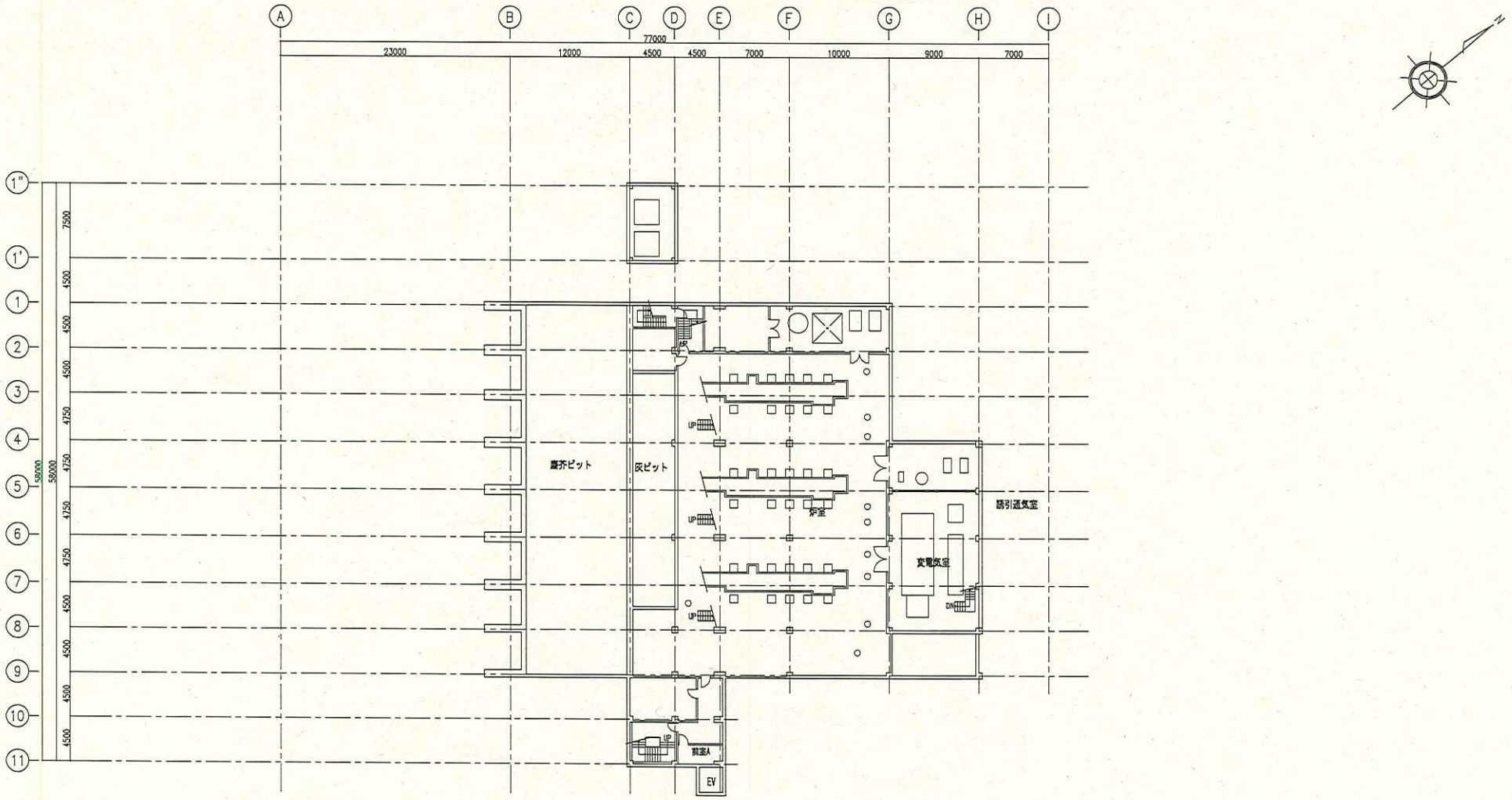
添付資料１２（１０）（ア）

北谷津清掃工場敷地内建物図面

（1）北谷津清掃工場



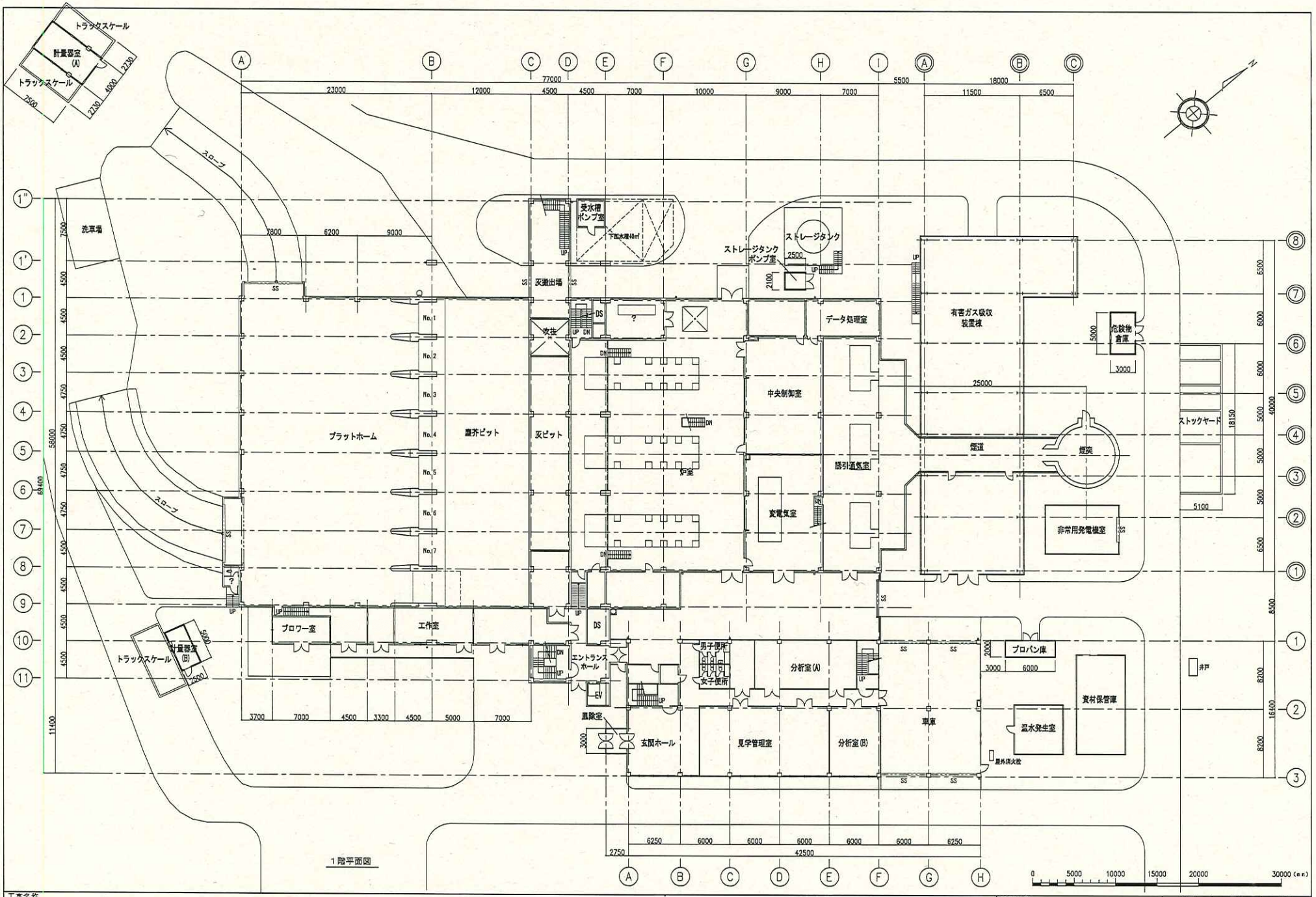
工事名称	図面名称	縮尺	日付	図番
千葉市 北谷津清掃工場解体工事	工場棟 断面図	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	XX-XX



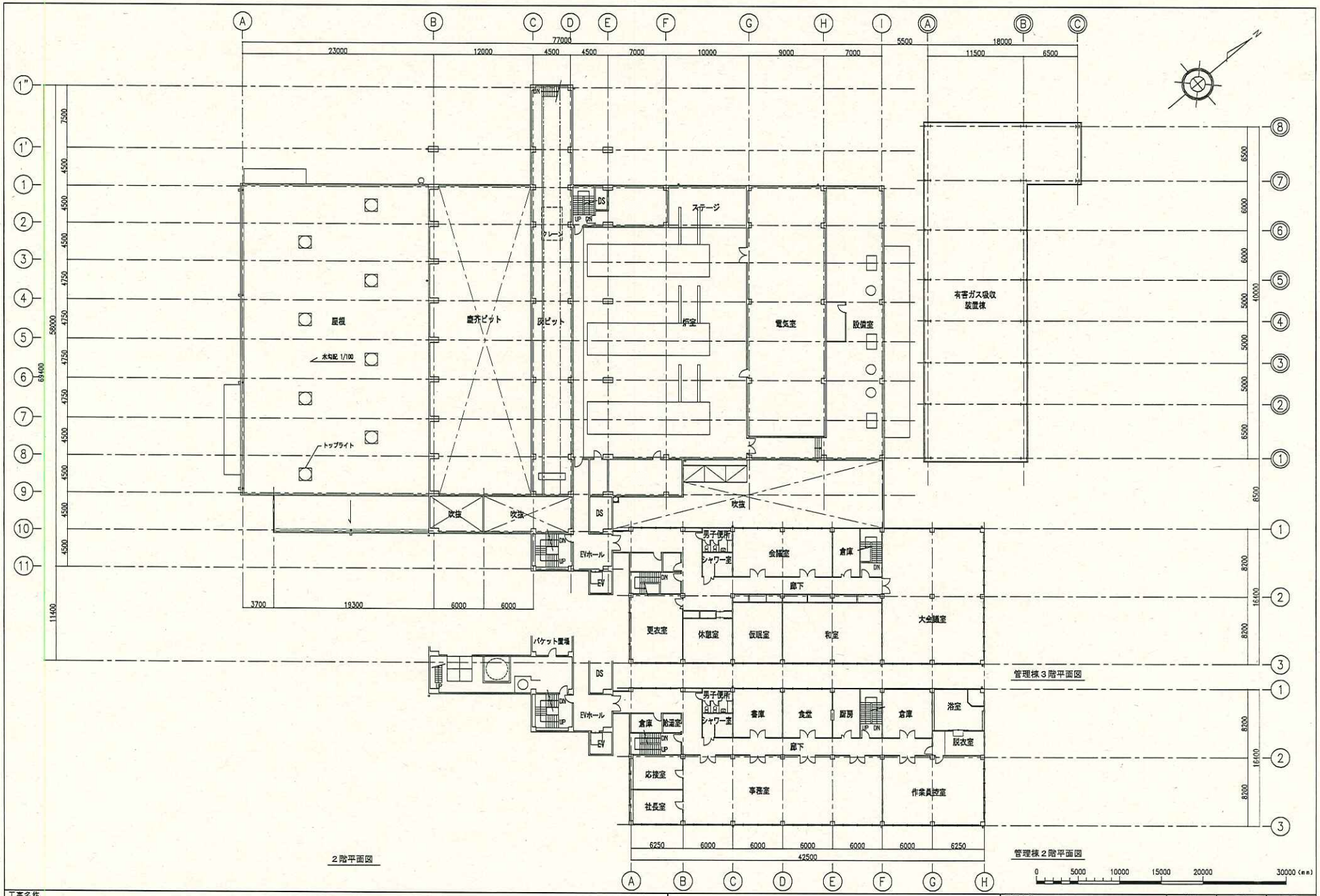
1階平面図

0 5000 10000 15000 20000 30000 (mm)

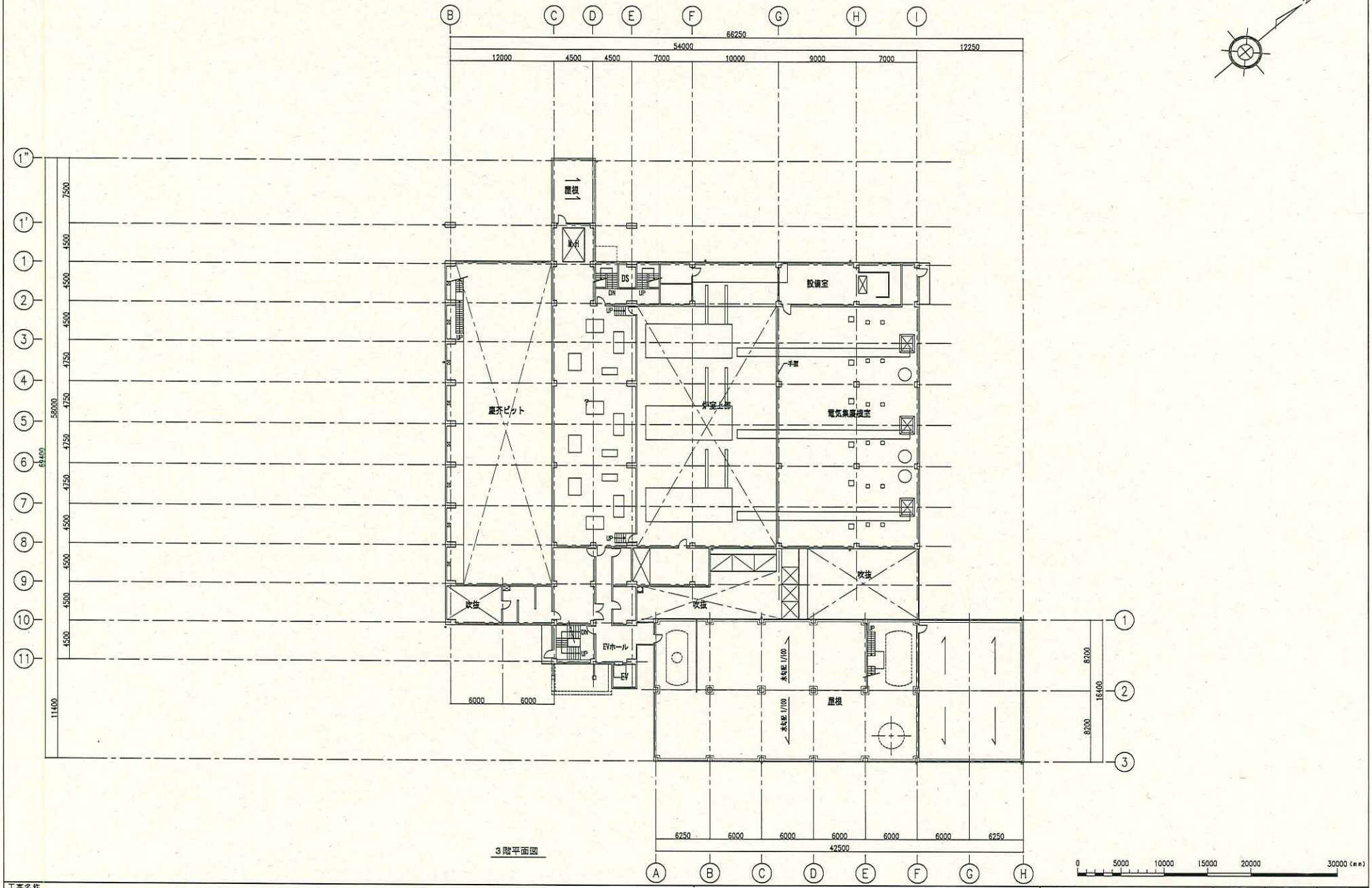
工事名称	図面名称	縮尺	日付	図番
千葉市 北谷津清掃工場解体工事	地階 平面図	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	XX-XX



工事名称	図面名称	縮尺	日付	図番
千葉市 北谷津清掃工場解体工事	1階 平面図	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	XX-XX

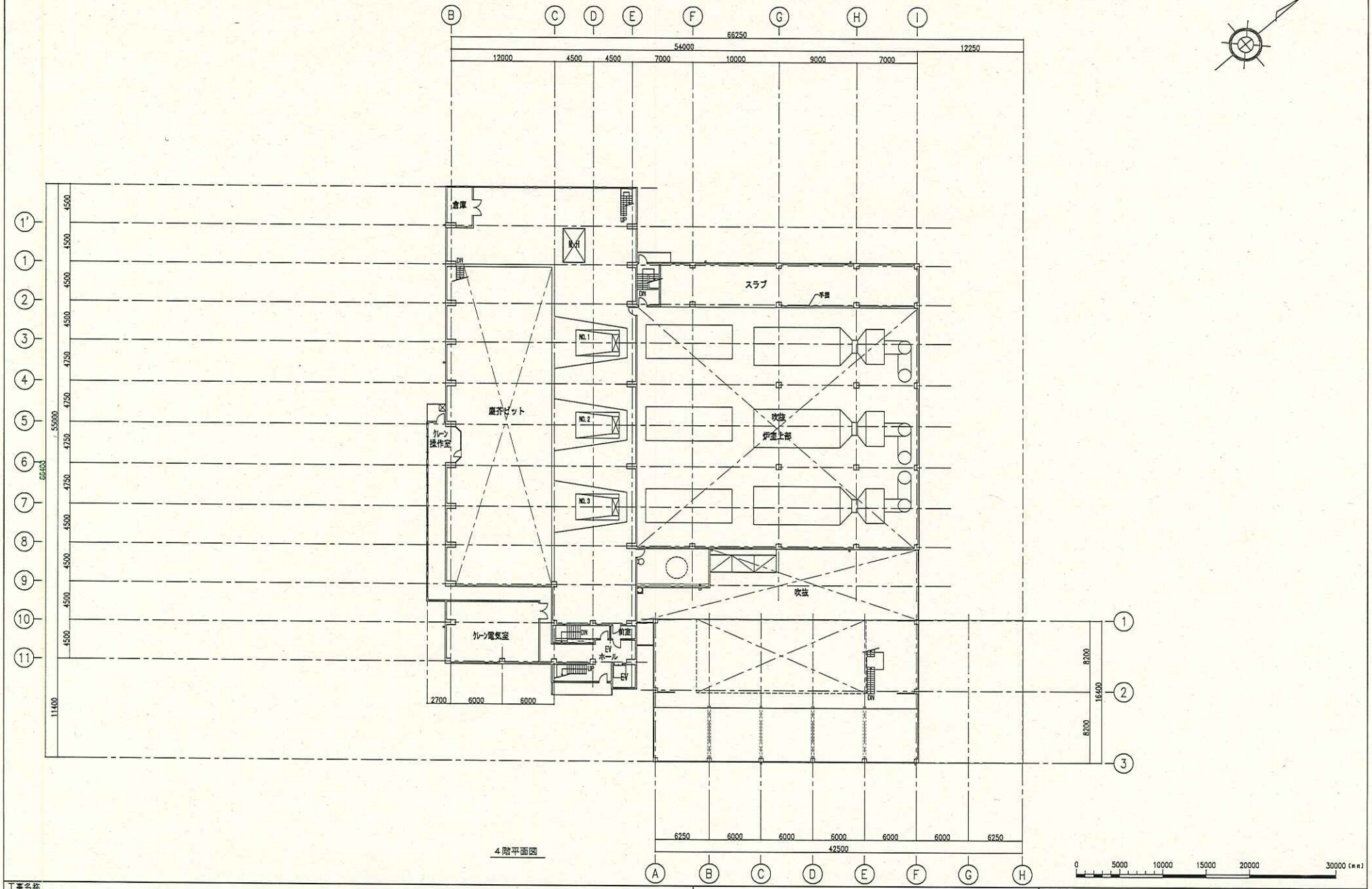


工事名称	図面名称	縮尺	日付	図番
千葉市 北谷津清掃工場解体工事	２階 平面図	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	XX-XX



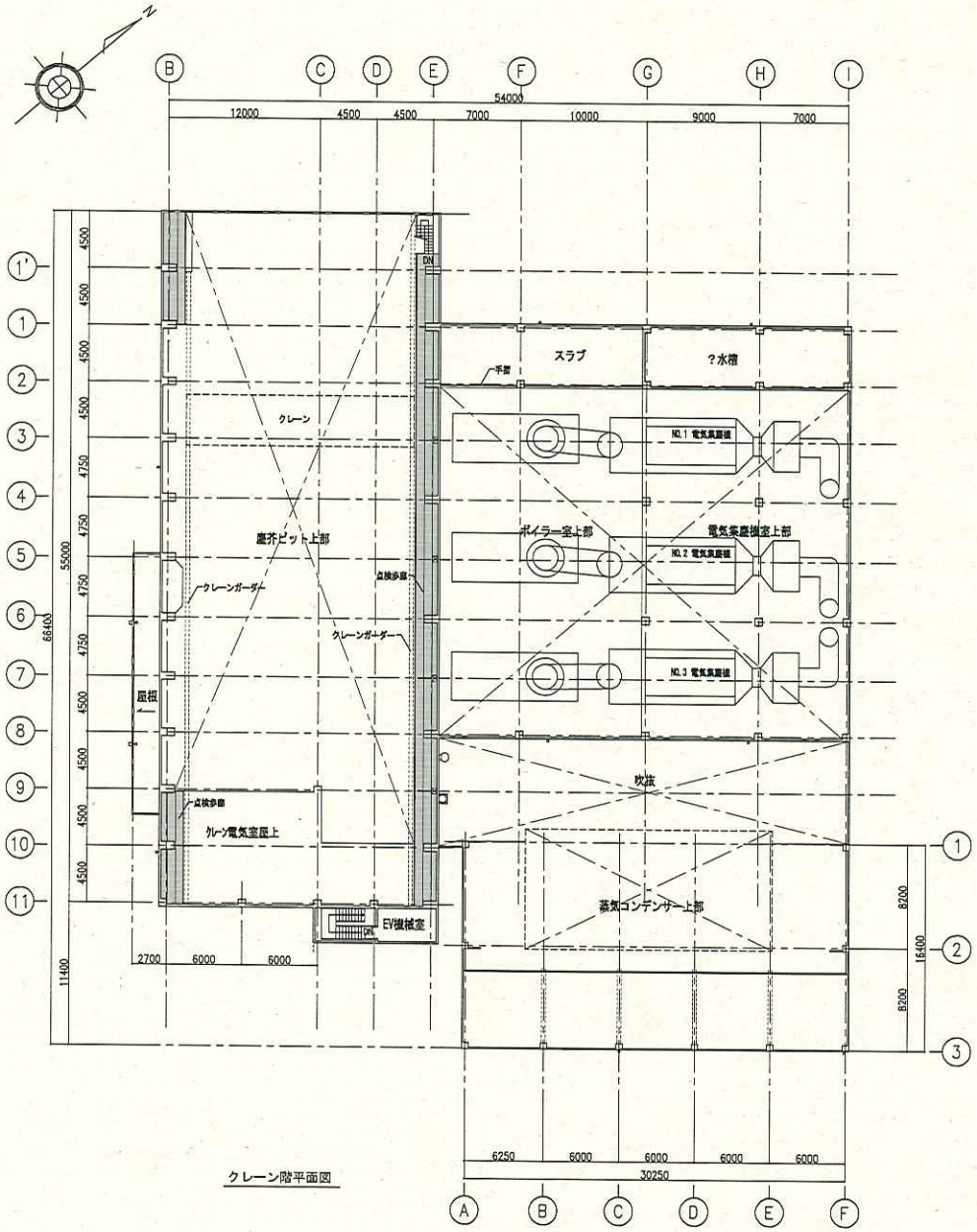
3階平面図

工事名称	図面名称	縮尺	日付	図番
千葉市 北谷津清掃工場解体工事	3階 平面図	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	XX-XX

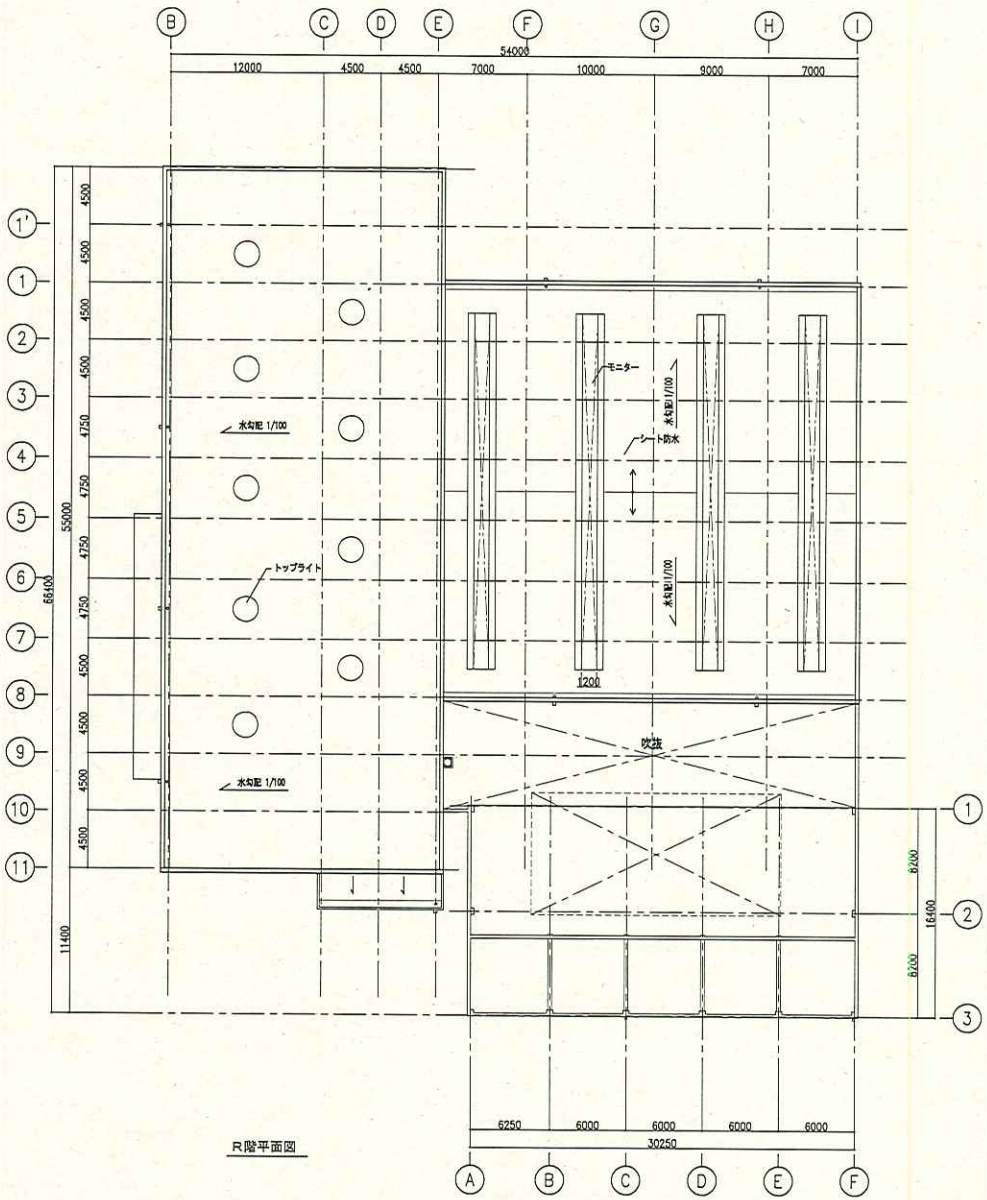


4階平面図

工事名称	図面名称	縮尺	日付	図番
千葉市 北谷津清掃工場解体工事	4階 平面図	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	XX-XX



クレーン階平面図

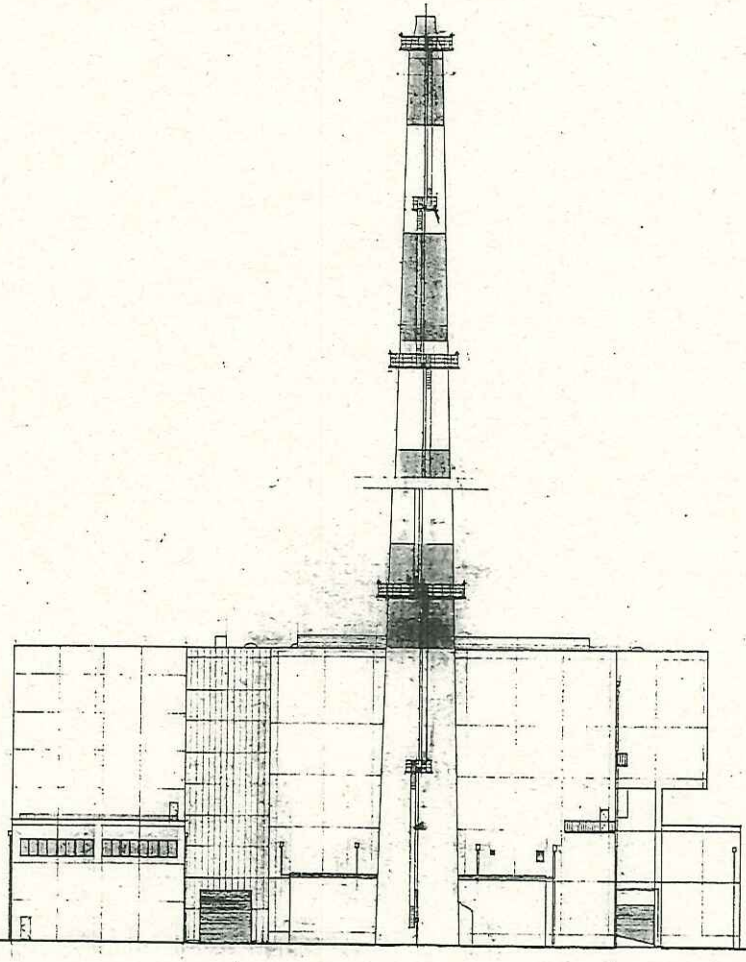


R階平面図

工事名称

千葉市 北谷津清掃工場解体工事

図面名称	縮尺	日付	図番
クレーン階・R階 平面図	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	XX-XX

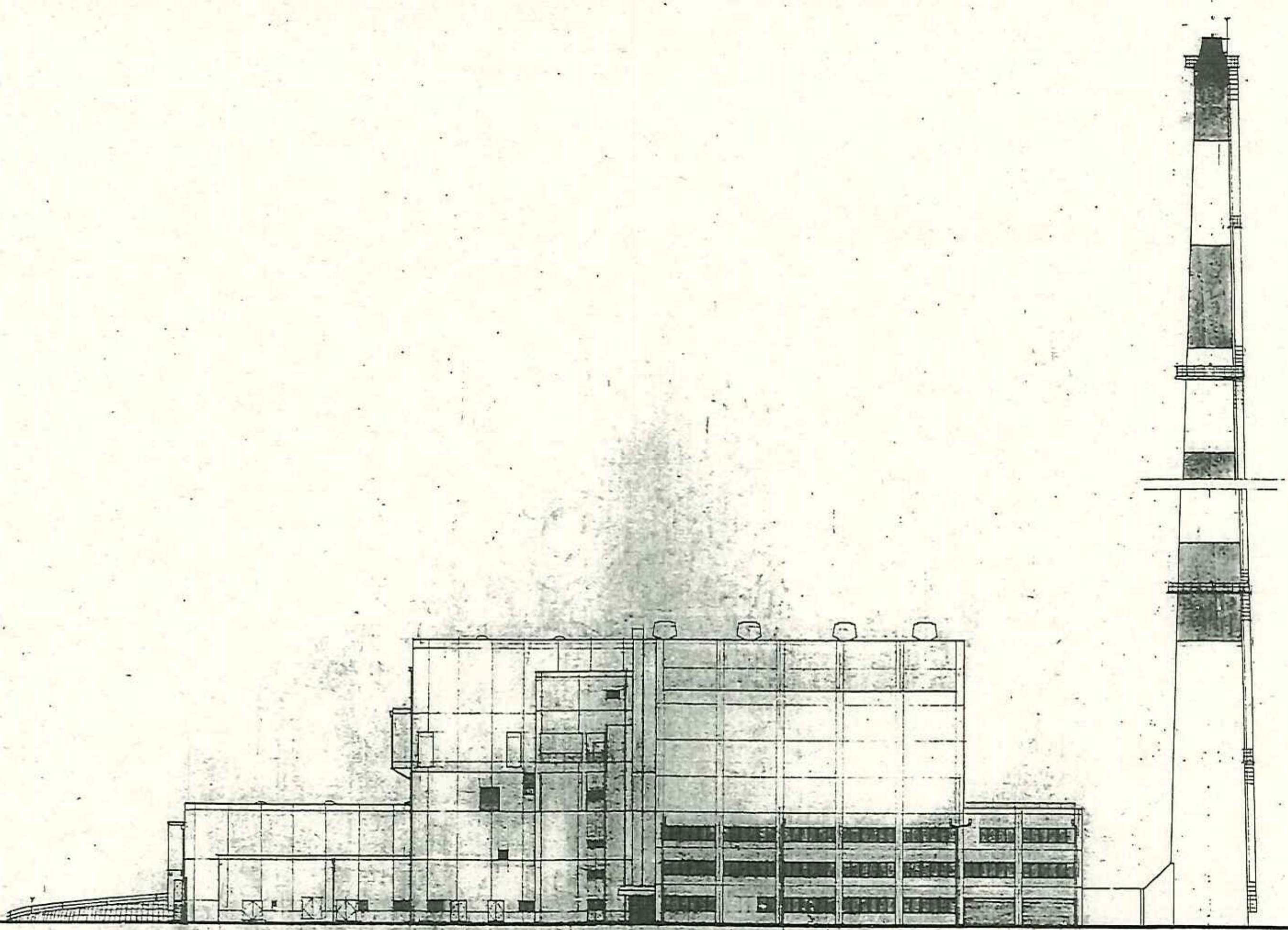


北面図 1/200

17407790	
千葉市	北面図
北谷津清掃工場新設工事	縮尺 1/200

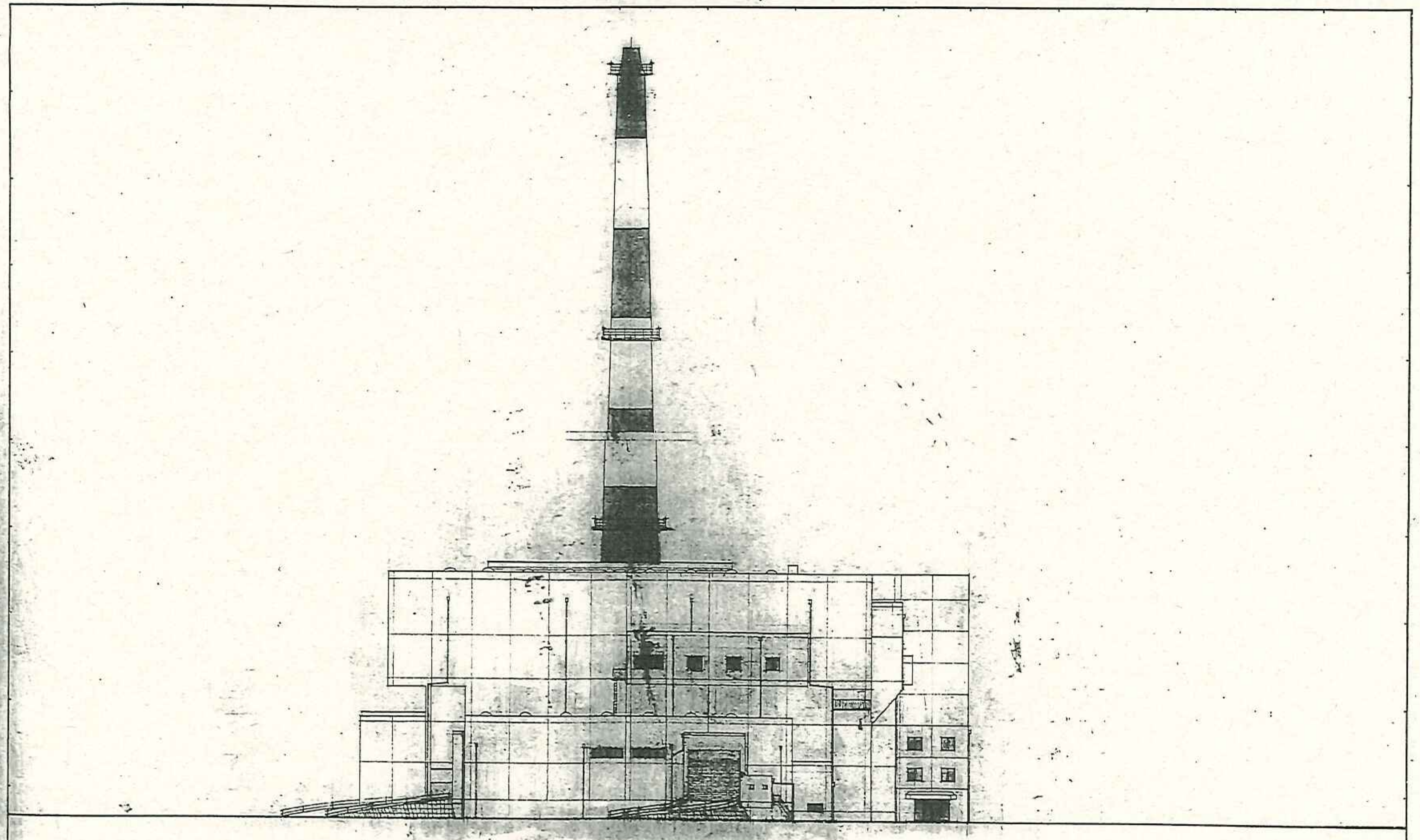
整理番号 G-23

図面番号 2237672



立面図 1/200

17407790	整理番号 G-24
千葉市	図面番号 2237673
北谷津清掃工場新設工事	立面図　縮尺 1/200



南面図 1/200

17407790

千葉市

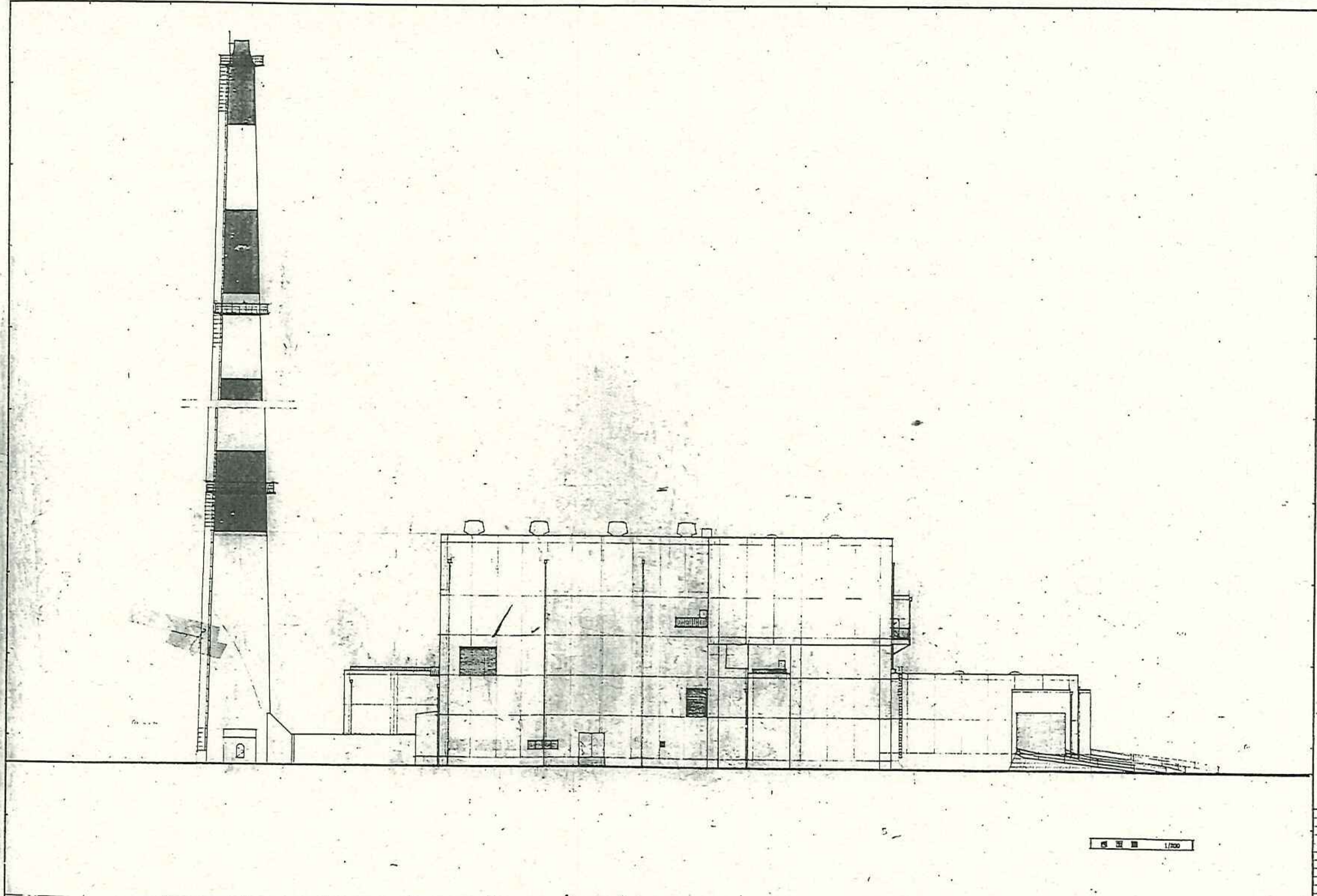
北谷津清掃工場新設工事

南面図

縮尺 1/200

G-25

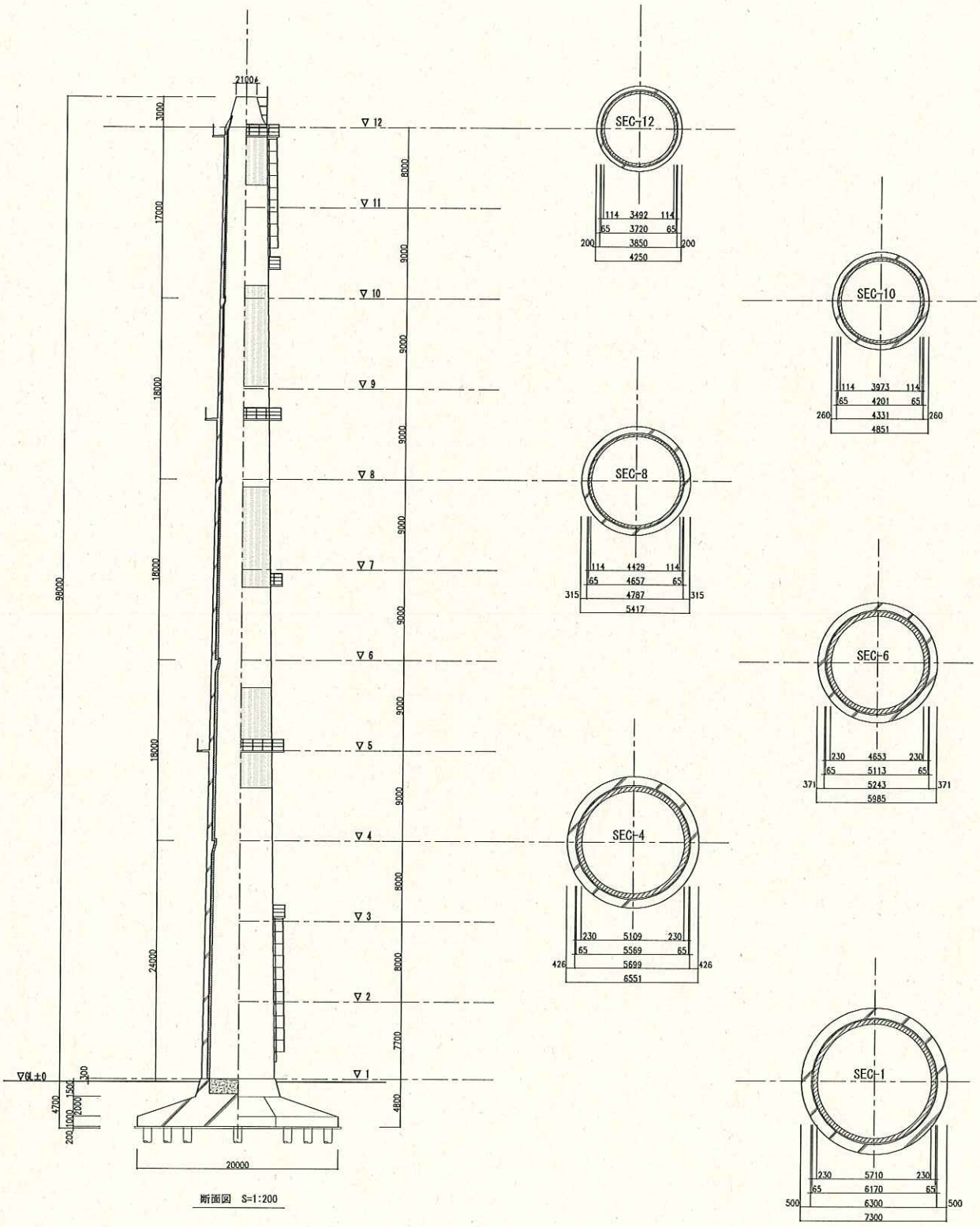
2237674



17407790	西面図	整理番号 G-28
千葉市		図面番号 2237675
北谷津清掃工場新設工事	縮尺 1/200	

北谷津清掃工場敷地内建物図面

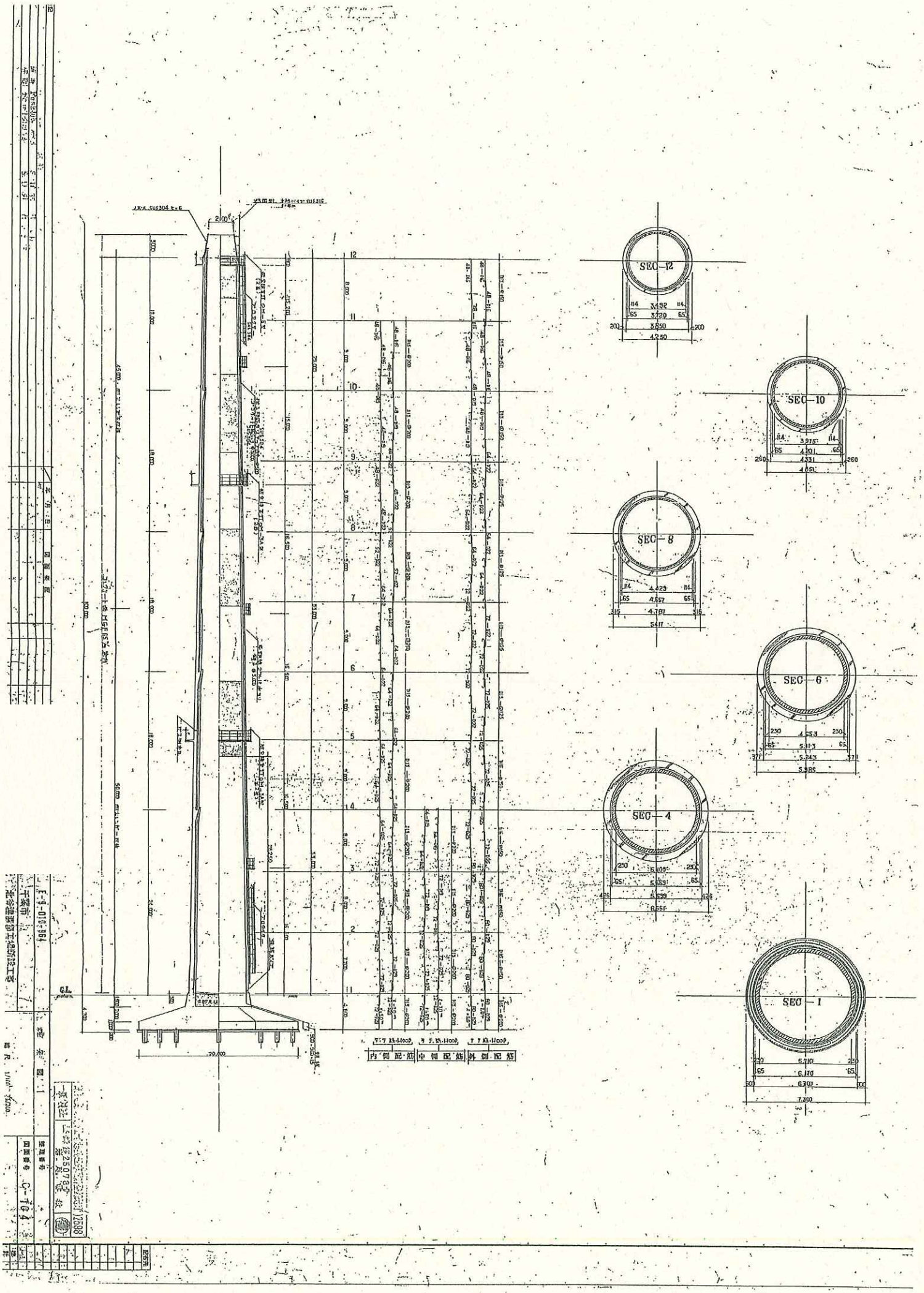
(2) 北谷津清掃工場煙突

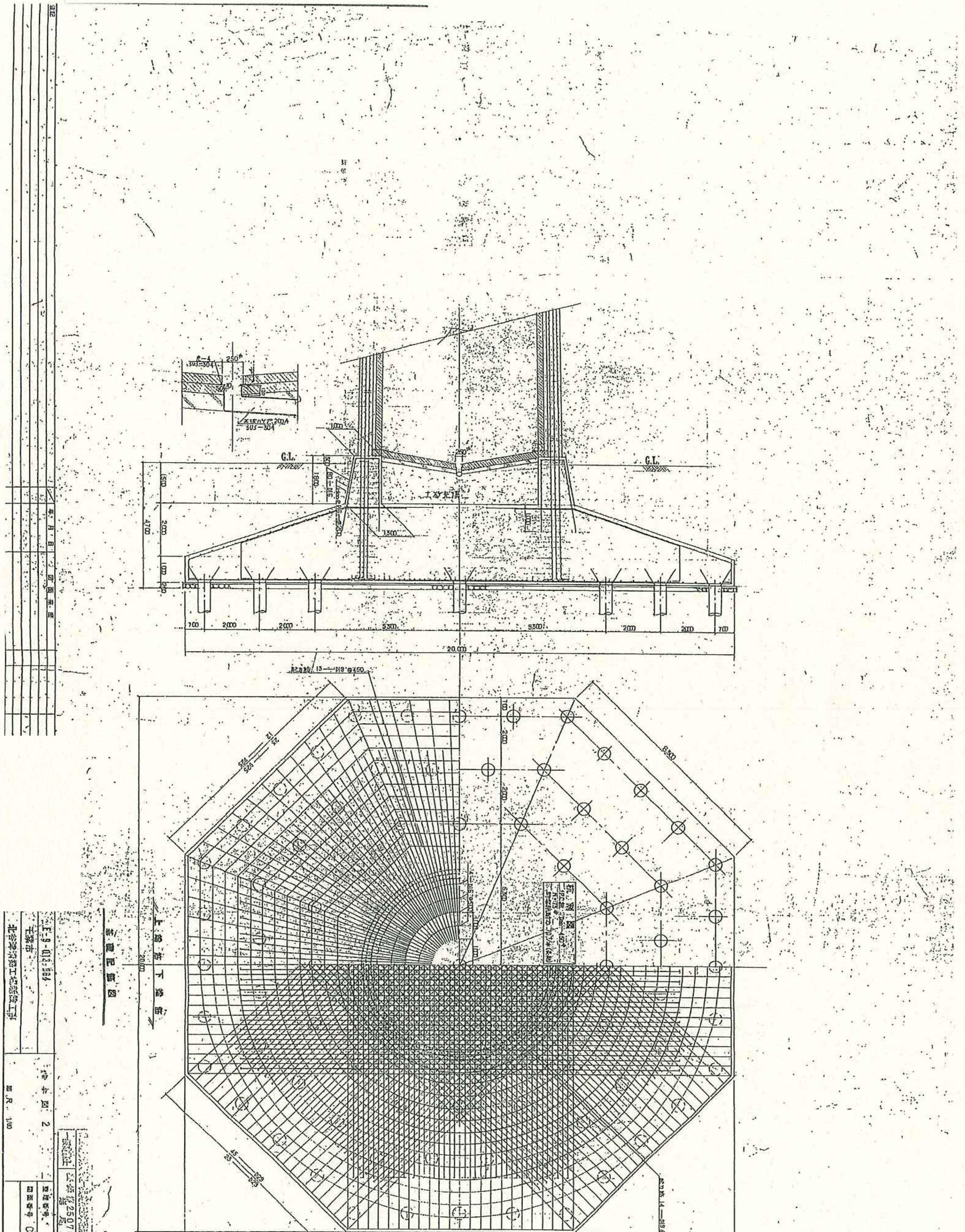


断面図 S=1:200

平面図 S=1:100

工事名称	千葉市 北谷津清掃工場解体工事
図面名称	工場棟 煙突図
縮尺	A1=1:200 A3=1:400
日付	2015.3.05
図番	XX-XX


SEC-12
SEC-10
SEC-8
SEC-6
SEC-4
SEC-1
内側配筋
中側配筋
外側配筋



G.L.
G.L.
4700
1500
2000
1000
200
700
2000
2000
5300
5300
2000
2000
700
20,000
20,000
45
25
2
1/100

北谷津清掃工場敷地内建物図面
(3) プラズマ溶融センター

建築概要

工事名称	北谷津プラズマ溶融センター改造工事		
工事場所	千葉県千葉市北谷津町347番地		
用途地域	指定なし		
防火指定	指定なし		
その他の地域	市街化調整区域		
建築物の主要用途	ゴミ焼却工場		
建築物の工事種別	増築工事		
敷地面積	30147.000 ㎡		
	申請部分	申請以外の部分	合計
建築面積	112.316 ㎡	5029.130㎡	5141.446 ㎡
延べ面積	112.316 ㎡	11991.889㎡	12104.205 ㎡
床面積	棟・室 北谷津プラズマ溶融センター	棟・室	
	1階 112.316 ㎡	階	㎡
	階 ㎡	階	
	階	階	
	階	階	
	合計 112.316 ㎡	合計	
建蔽率	:(建築面積/敷地面積). %< 39.4%(. ㎡)		
容積率	:(延べ面積/敷地面積). %< 16.8%(. ㎡)		
建築物の高さ	:最高の高さ 10.9025m 最高の軒高さ 10.700m		
	現況高さ 9.800m. 現況軒高 9.473m		

主体構造		
	棟・室	北谷津プラズマ溶融センター
	架構	鉄骨造
	基礎	鉄筋コンクリート独立基礎
	杭	——
特記・注記事項	消防法危険物及び内装不燃化により屋内消火栓設備を免除とする。	

外部仕上表

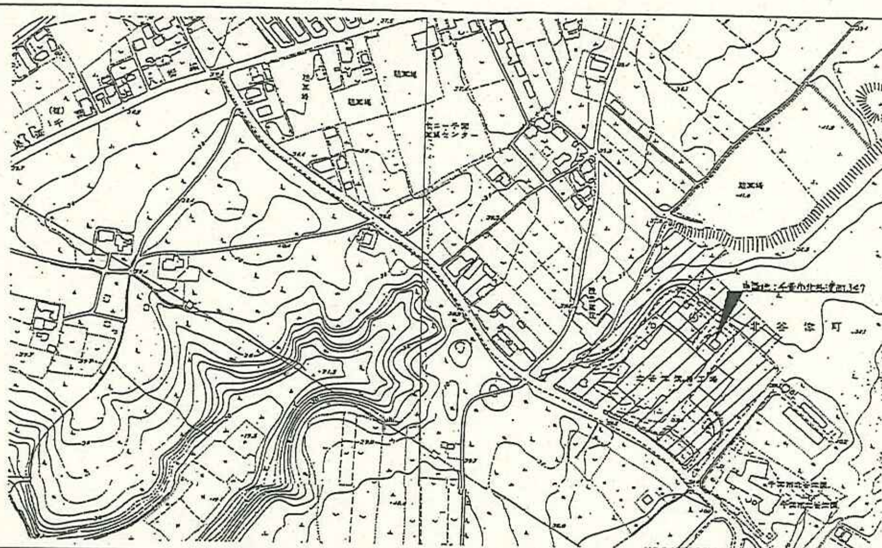
項目		項目	
屋根	長尺カラー鉄板 折板(ア)0.6 H=88 不燃断熱材裏打 (ア)4	出入口	スチールドアー・スチールシャッター
軒裏	——	窓	アルミサッシ・アルミガラリ
外壁	長尺角波カラー鉄板 (ア)0.4		
腰壁		軒樋	硬質塩ビ角樋 150x120
		谷樋	——
		竪樋	硬質塩ビ管 100φ
		笠木	——

内部仕上表

階	室名	床 下地材	床 仕上材	巾木 仕上材	巾木 高さ	腰壁	壁	壁 仕上材	天井 下地材	天井 仕上材	廻縁	天井 高さ	備考
1	コークス置場	RC	コンクリート(金)	—	—	○		コンクリート(金) H=2,000		屋根アラワシ		直天	
	作業場	RC	コンクリート(金)	コンクリート打放し	100		○	外壁アラワシ		屋根アラワシ		直天	
	倉庫	RC	コンクリート(金)	コンクリート打放し	100		○	外壁アラワシ		屋根アラワシ		直天	
	非常用発電機室	RC	コンクリート(金)	コンクリート打放し	100		○	外壁アラワシ 一部PB(ア)12.5 AEP		屋根アラワシ		直天	
	便所	RC	長尺塩ビシート t=2.5	床材巻上	100		○	PB(ア)12.5 ビニールクロス	LGS	化粧PB(ア)9.5		2300	カガミ
	発電機監視制御室	RC	300角ビニルタイル(ア)2.0	ソフト巾木	75		○	下地発泡ウレタン吹付 PB(ア)12.5 AEP	LGS	化粧PB(ア)9.5 グラスウール敷込	塩ビ	2400	流し L=1,200 給湯器

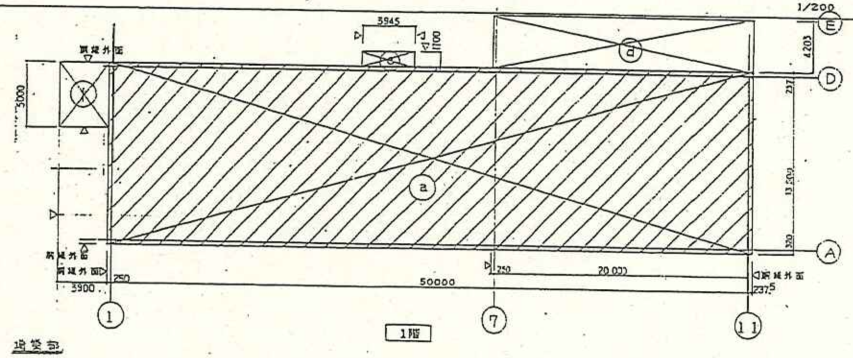
記号説明	下地材		仕上材		塗材		防火性能認定番号
	R.C	鉄筋コンクリート造	V.A.T	ビニルアスベストタイル	S.O.P	合成樹脂調合ペイント	PB t=9.5, 12.5 不燃1003号
	C.B	コンクリートブロック造	V.T	ビニルタイル	V.P	塩化ビニル樹脂エナメル	化粧PB t=9.5 不燃1004号
	A.L.C	軽量気泡コンクリート造			F.P	フタル酸樹脂エナメル	グラスウール保温板 不燃1031号
	S.C	鉄骨造			E.P-I	合成樹脂エマルションペイント	グラスウール化粧保温板 不燃1032号
	L.G.S	軽量形鋼造				I種(アクリル樹脂)	ビニールクロス 準0003号
	W	木造	P.B	石膏ボード	E.P-II	合成樹脂エマルションペイント	
			F.B	フレキシブルボード		II種(塩化ビニル樹脂)	
					C.L	クリヤラッカー	

案内図



求積図

1/200



増築部

d	20.4675 × 4.203 = 86.109	
e	3.945 × 1.700 = 6.707	
f	5.000 × 3.900 = 19.500	
	小計	112.316

延床面積 112.316 ㎡

建築面積 112.316 ㎡

既存部

a	50.4875 × 14.117 = 712.732
b	10.5125 × 9.64 = 101.341

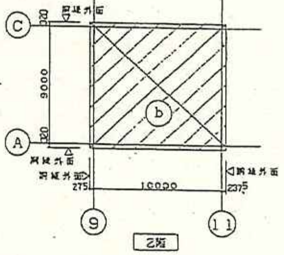
建築面積 @ 712.732 ㎡

床面積 1階 @ 712.732 ㎡

2階 @ 101.341 ㎡

建屋合計

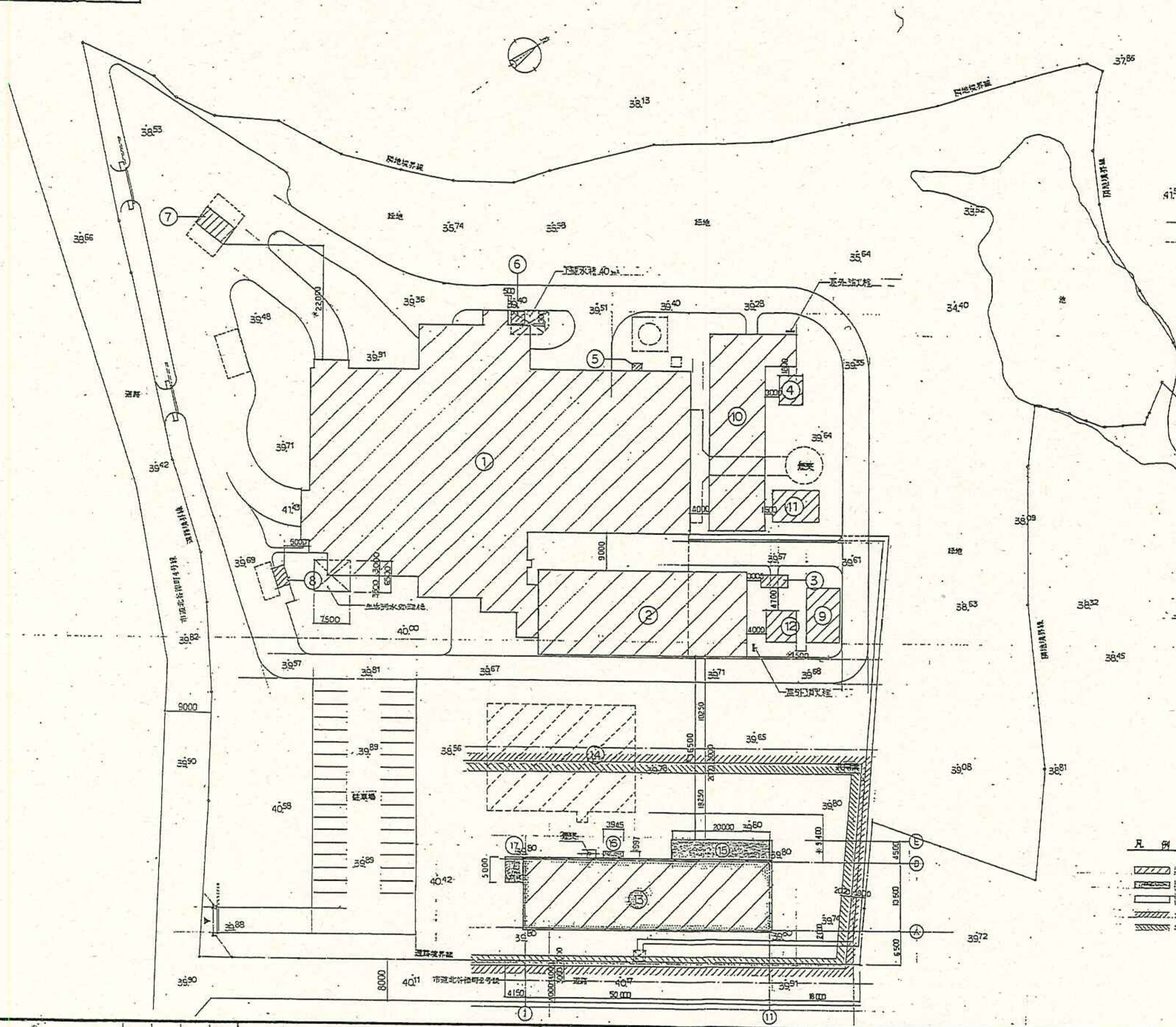
1階	825.048 ㎡
2階	101.341 ㎡
延床面積	926.389 ㎡
建築面積	825.048 ㎡



▨：既存部分

記号	訂正事項	年月日		承認
a	仕上変更	9.3.17		

工事名称	北谷津プラズマ溶融センター改造工事	No. KPK-004	全 枚 A1
図面名称	建築概要 仕上表 案内図 求積図	登録図番	
縮尺	1/200	作図 9年 3月 17日	



記号	用途	延床面積	建築面積	備考
①	清掃工場	8118.586	2734.418	SRC B3F 6F
②	管理事務所	2115.12	709.0	RC 3F
③	プロパン庫	12.0	12.0	CB 1F
④	危険物倉庫	28.8	28.8	CB 1F
⑤	ストレーナ・タンク・ポンプ室	1.8	1.8	CB 1F
⑥	受水槽ポンプ室	9.0	9.0	CB 1F
⑦	計量棟東側	30.0	30.0	RC 1F
⑧	計量棟西側	12.5	12.5	RC 1F
⑭	旧清掃工場	(1034.825)	(1024.726)	平成8年度解体
⑩	有害ガス回収装置棟	645.100	573.970	S 3F
⑪	発電室	60.800	60.800	S 1F
⑫	蒸気発生室	65.000	65.000	RC 1F
⑬	北谷津プラズマ溶融センター	814.073	712.732	S 2F
⑨	倉庫	79.110	79.110	S 1F 既存建物
合計		11991.889	5029.130	

12条イ

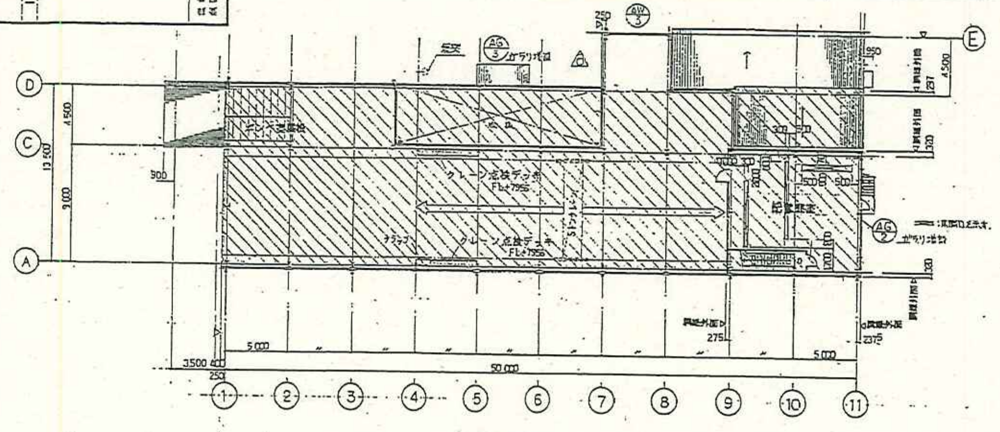
記号	用途	延床面積	建築面積	備考
⑮	北谷津プラズマ溶融センター（増築部分）	86.109	86.109	S 1F
⑯		6.707	6.707	S 1F
⑰		19.500	19.500	S 1F
申請部分		112.316	112.316	
合計		12104.205	5141.446	

12条イ

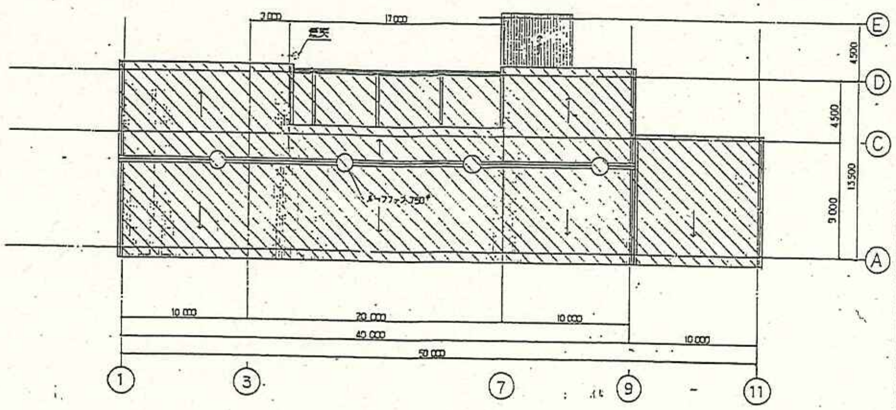
凡例

既存建物を示す
申請建物を示す
空地を示す
延焼のおそれのある部分（3m）
延焼のおそれのある部分（5m）

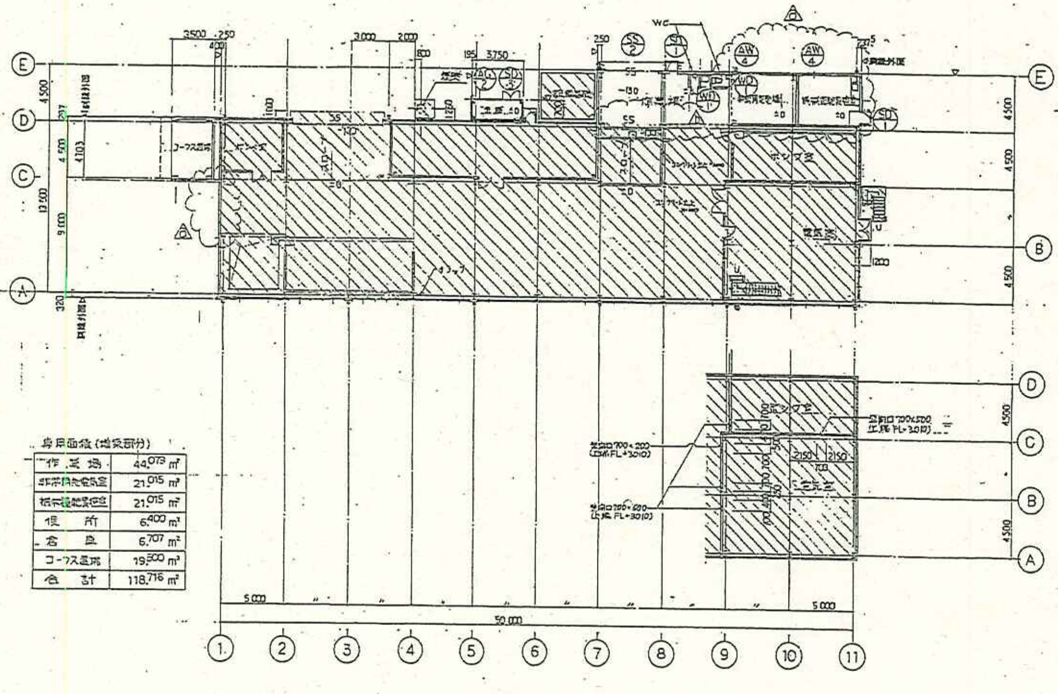
工事名称	北谷津プラズマ溶融センター改造工事	No. KPK-005	全 枚 A1
図面名称	配置図		
縮尺	1/400	作図 5年 3月 17日	



2 階平面図 1/200



屋根伏図 1/200

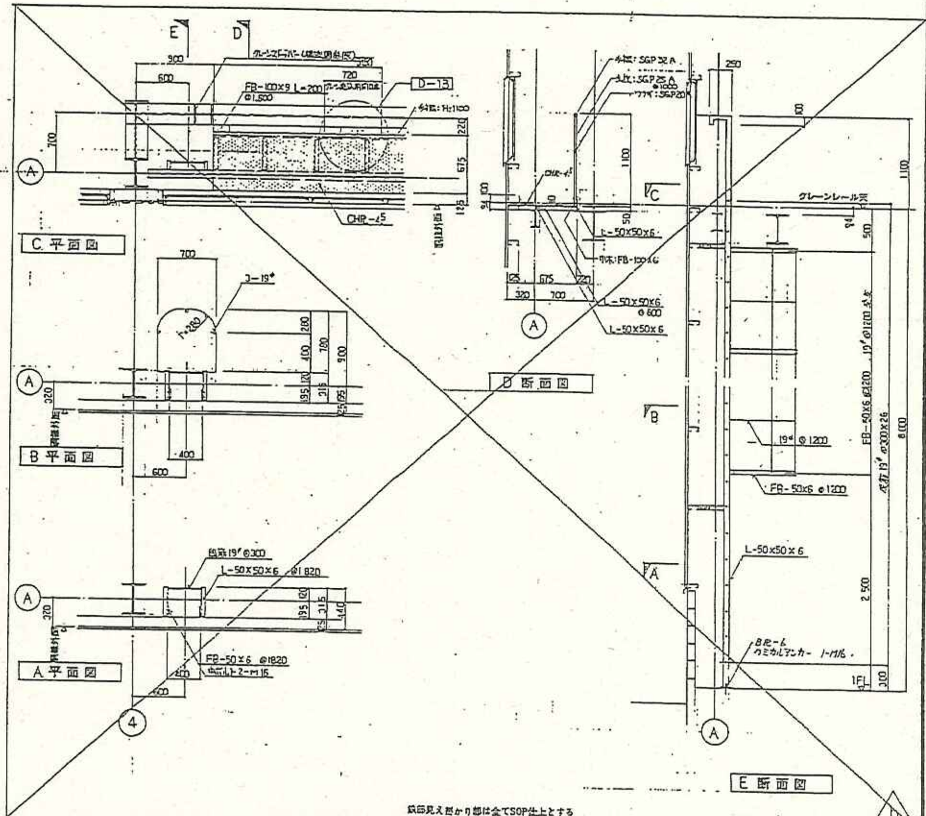


1 階平面図 1/200

専用面積（増築部分）

作業場	44.073 m²
[illegible]	21.015 m²
[illegible]	21.015 m²
便所	6.400 m²
倉庫	6.707 m²
コーラス通路	19.500 m²
合計	118.716 m²

既存を示す



C 平面図

B 平面図

A 平面図

D 断面図

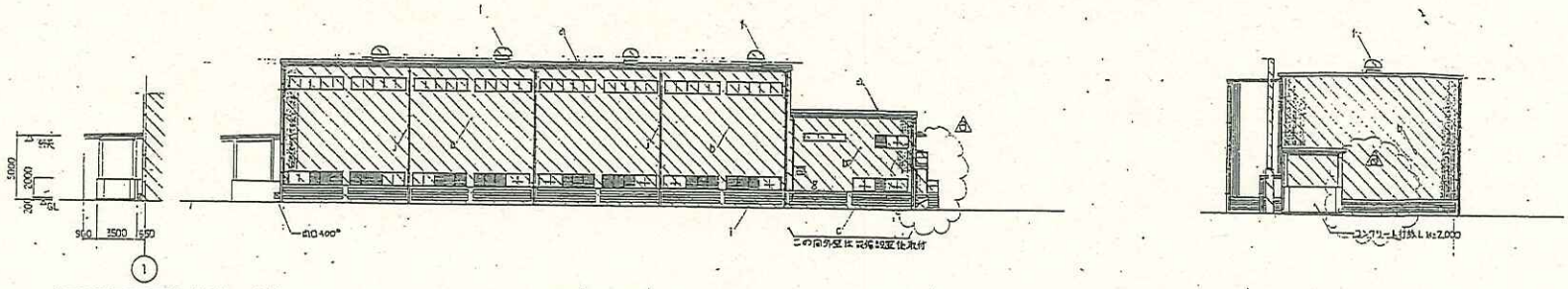
E 断面図

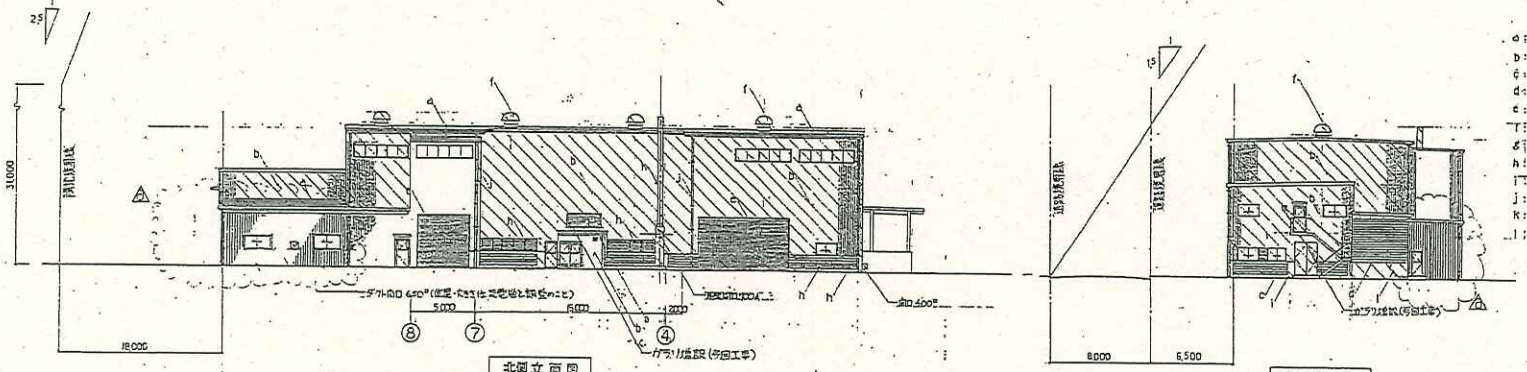
鉄骨見え掛かり部は全てSOP仕上とする

記号	改正事項	年月日	承認
a	外装材料・間仕切・シャッター変更	9.3.17	
b	間仕切変更		

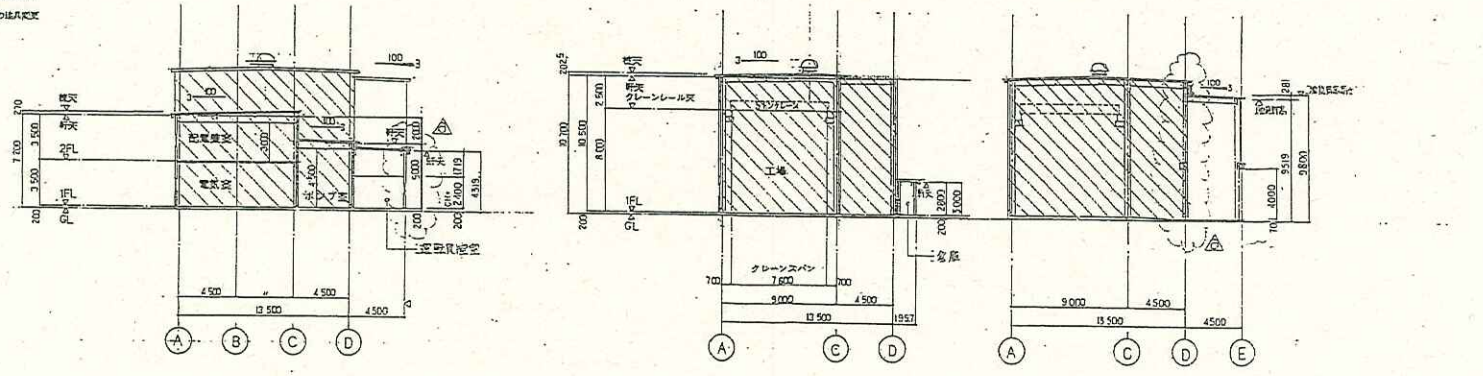
▨ : コンクリートブロック造を示す。

工事名称	北谷浄水プラズマ処理センター改造工事
図面名称	平面図 屋根伏図
縮尺	1/200
作図	9年 4月 15日
No.	KPK-006
	全 枚
	A1





- a：長尺カラー鉄板 折版 ℃0.6 H=65 (不燃断熱性能材 ℃4)
- b：長尺カラー鉄板 ℃0.4
- c：コンクリートブロック ℃100 化粧積み GL+1300 5段積み
- d：コンクリートブロック ℃150 化粧積み
- e：スチールシャッター
- f：エーブラング ℃150 (鋼板部合 同等品以上
- g：鉄筋扉 ℃150 (シャッターカバー付 SUS製) 設備工事
- h：アルミカラー
- i：コンクリート打放し ℃200
- j：外壁～建築基礎間 ℃100
- k：土留 (別途工事)
- l：コンクリート上打放し ℃1500

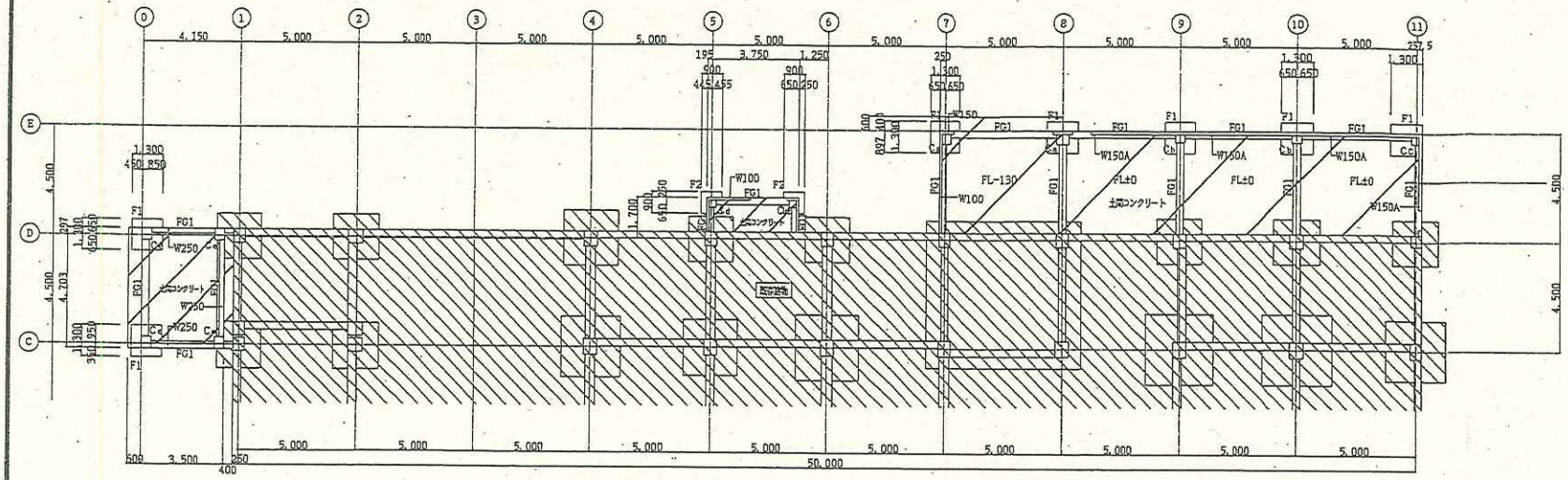


変更箇所
A. 便所位置変更、建具変更
上部に伴い建築面積、延床面積変更（減少）
B. 外部用全電源図用仕様削除（竣工図にて一）天井断熱材削除（温度下げをしようとする）
C. 機械設備計算の修正（別紙）
D. ABC変更により建築部分数量変更（数量調書）
E. 蒸気供給配管設備をガスから電気に変更（数量調書）
F. 外壁塗装を特注、全て長尺鉄板に変更
G. 機械室長尺金属屋根変更（減少）同様な所の建具変更
H. シャッター仕様取りやめ

工事区分を示す

a	作業台材、便所部屋、シャッター仕様	9.3.17	
記号	改正事項	年月日	承認

工事名称	北谷浄水プラズマ溶融センター 改造工事
図面名称	立面図 断面図
縮尺	1/200
作図	9年 3月 17日
No.	KPK-007
全	枚
A1	



基礎伏図 S=1:100

柱型リスト S=1:30

符号	Ca	Cb	Cc
断面	250 250 500 / 445 570	200 200 400 / 445 470	200 237.5 437.5 / 445 470
主筋	8 − D19	8 − D19	8 − D19
HOOP	D10 − @100	D10 − @100	D10 − @100
D. HOOP	D10 − @400	D10 − @400	D10 − @400

符号	Cd	Ce
断面	400 400	400 400
主筋	6 − D19	6 − D19
HOOP	D10 − @100	D10 − @100
D. HOOP	D10 − @400	D10 − @400

基礎梁リスト S=1:30

符号	FG1
位置	全周
断面	300 × 550
上筋	2 − D16
下筋	2 − D16
腹筋	
Sr□	D10 − @200

コークス置場断面 S=1:30

W200

外壁C．B下断面 S=1:30

W150A

*( )内寸法はW150・W100の場合とする。

土間コンクリート S=1:20

FL

D10 タテ・ヨコ共@200

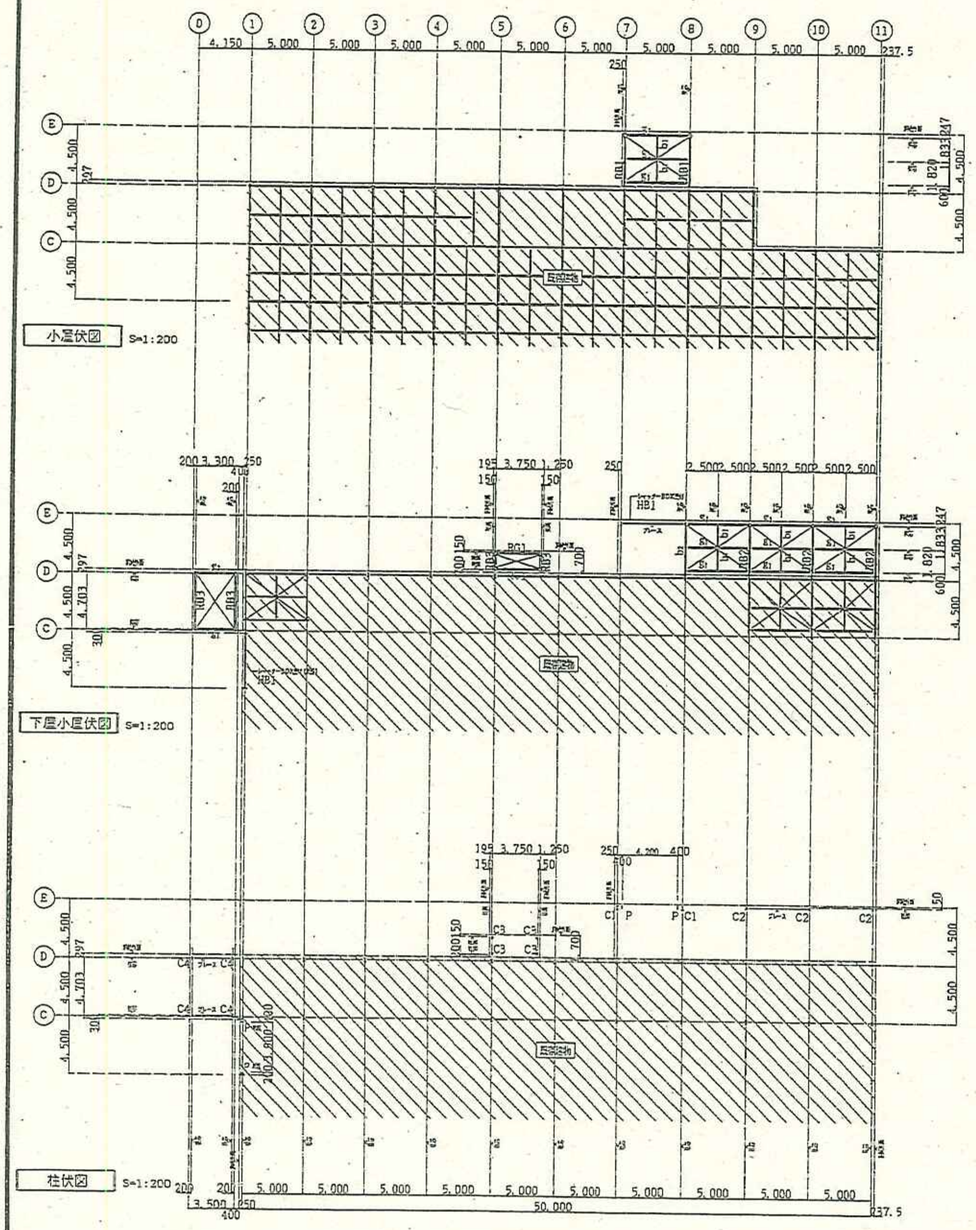
コークス置場土間コンクリート S=1:20

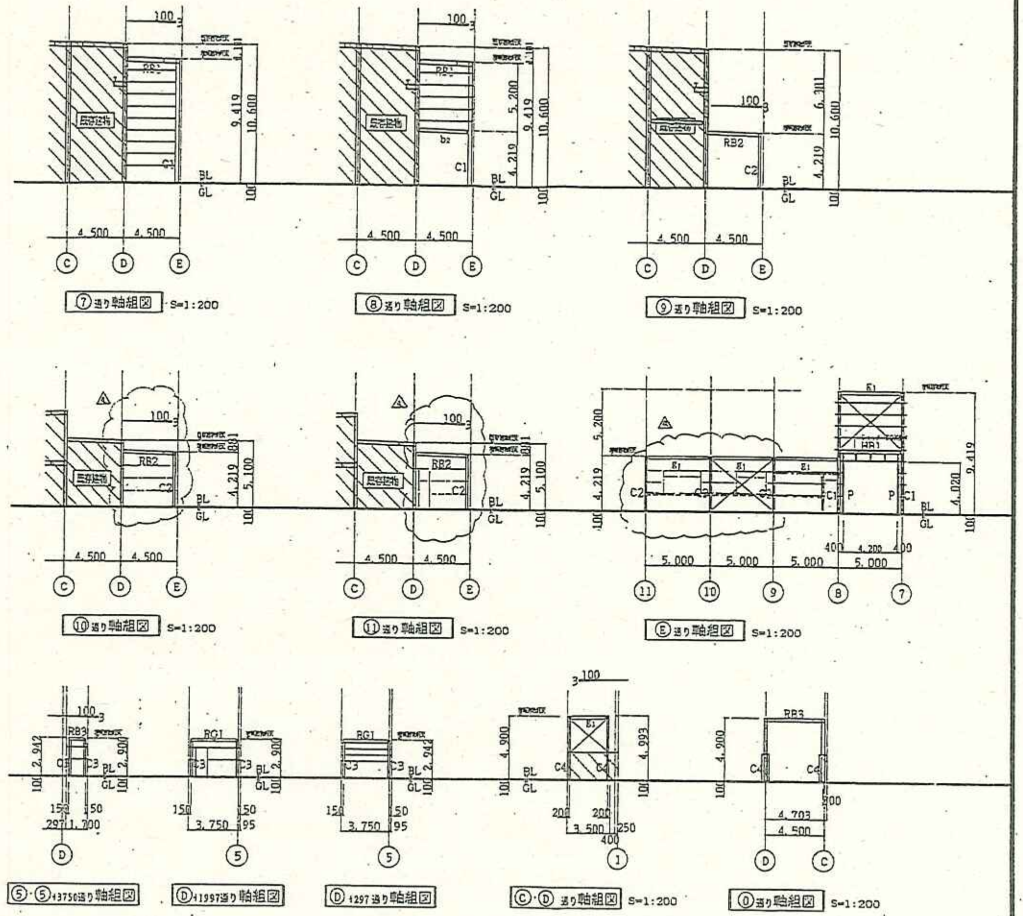
FL

D13 タテ・ヨコ共@200 (ダブル配筋)

記号	改正事項	年月日	承認

工事名称	北谷津プラズマ溶融センター改造工事	No. KPK-106	全 枚 A1
図面名称	基礎伏図・柱型・基礎梁リスト フーチング詳細図	関係図番	
縮尺	S=1:100 S=1:30	作図 9年 5月 30日	





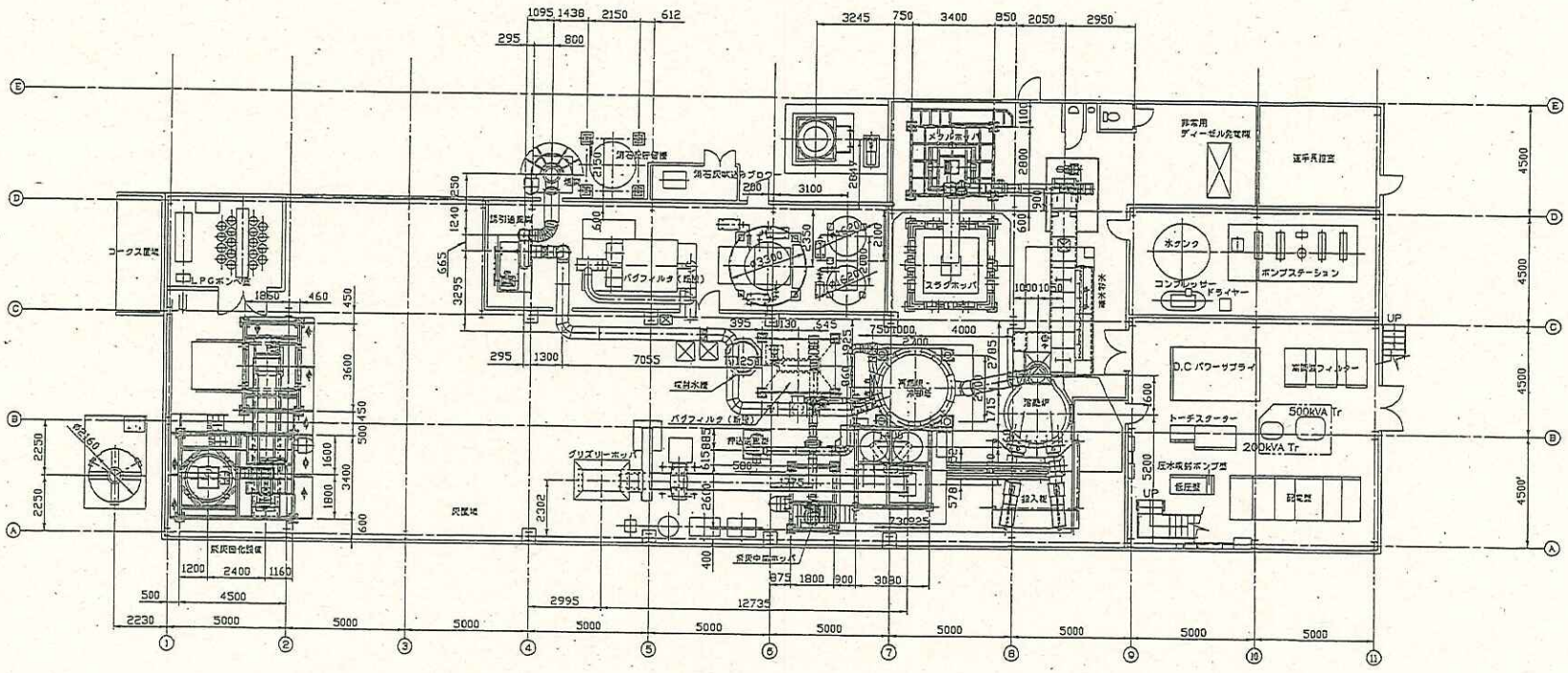
部材リスト

C1	RH-294 x 200 x 8 x 12	Ｓ1	RH-200 x 100 x 5.5 x 8
C2	RH-194 x 150 x 6 x 9		
C3	□-100 x 100 x 3.2		
C4	RH-200 x 100 x 5.5 x 8	b1	2C-100 x 50 x 20 x 2.3
		b2	RH-248 x 124 x 5 x 8
P	[-200 x 80 x 7.5 x 11		
		ブレース	小屋ブレース M16 　 壁ブレース M20
HB1	[-200 x 80 x 7.5 x 11 (上下材) D=750	胴 縁	一般C-125 x 50 x 20 x 3.2 @910 　 建屋内壁C-100 x 50 x 20 x 3.2 @455
	[-200 x 80 x 7.5 x 11 (タイバー) @900		

符号	メンバー	フランジ 2JP	フランジ JP	フランジ HTB	ウェブ JP	ウェブ HTB
RB1	RH-346 x 174 x 6 x 9	9x65x405	9x170x405	24-M16	6x260x165	6-M16
RB2	RH-248 x 124 x 5 x 8	9x45x285	9x120x285	16-M16	6x170x165	4-M16
RB3	RH-200 x 100 x 5.5 x 8	9x65x405	12x100x285	16-M16	6x140x165	4-M16
RG1	RH-200 x 100 x 5.5 x 8	9x65x405	12x100x285	16-M16	6x140x165	4-M16

記号	改 正 事 項	年月日	承認
△	構造追加	9.3.17	

工事名称	北谷浄プラズマ溶融センター改造工事
図面名称	伏図・軸組・部材リスト
縮尺	S=1:200
作図	5年 3月 17日
No.	KPK-107
	A1



記号	改正事項	年月日	検図

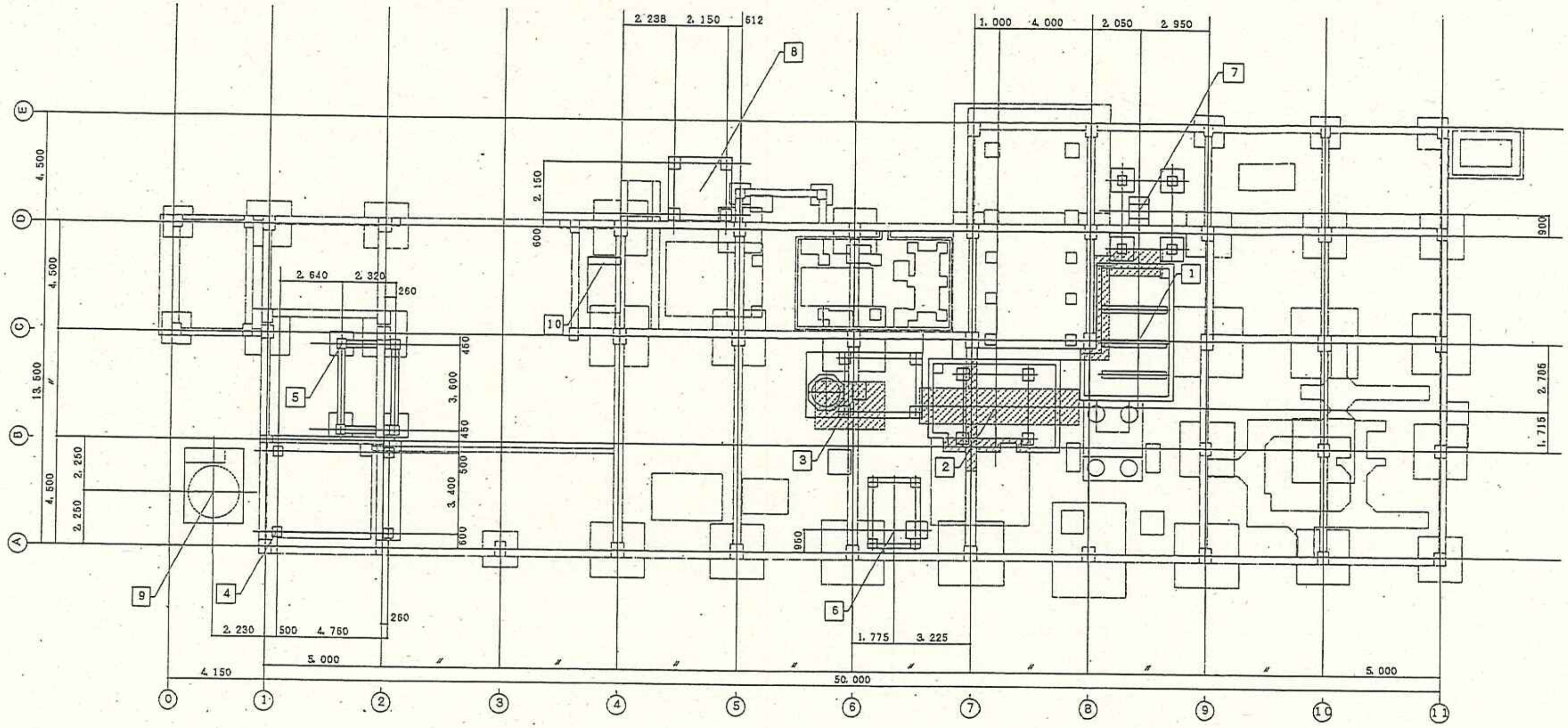
A1ED(B)RD '97.11.01

工事名称 北谷浄プラズマ溶融センター改造工事

図面名称 機器全体配置図

縮尺 1/100　作図 H 9 ニ 11月 13日　型 A1

図面番号 KPA-001



1	――――	水砕タンク基礎
2	――――	燃焼室基礎
3	――――	バグフィルター基礎
4	――――	飛灰固化設備基礎
5	――――	固化物バンカ基礎
6	――――	飛灰搬送ブロワ基礎
7	――――	振動スクリーン基礎
8	――――	消石灰貯留槽基礎
9	――――	既設バンドタンク基礎
10	――――	誘引送風機基礎

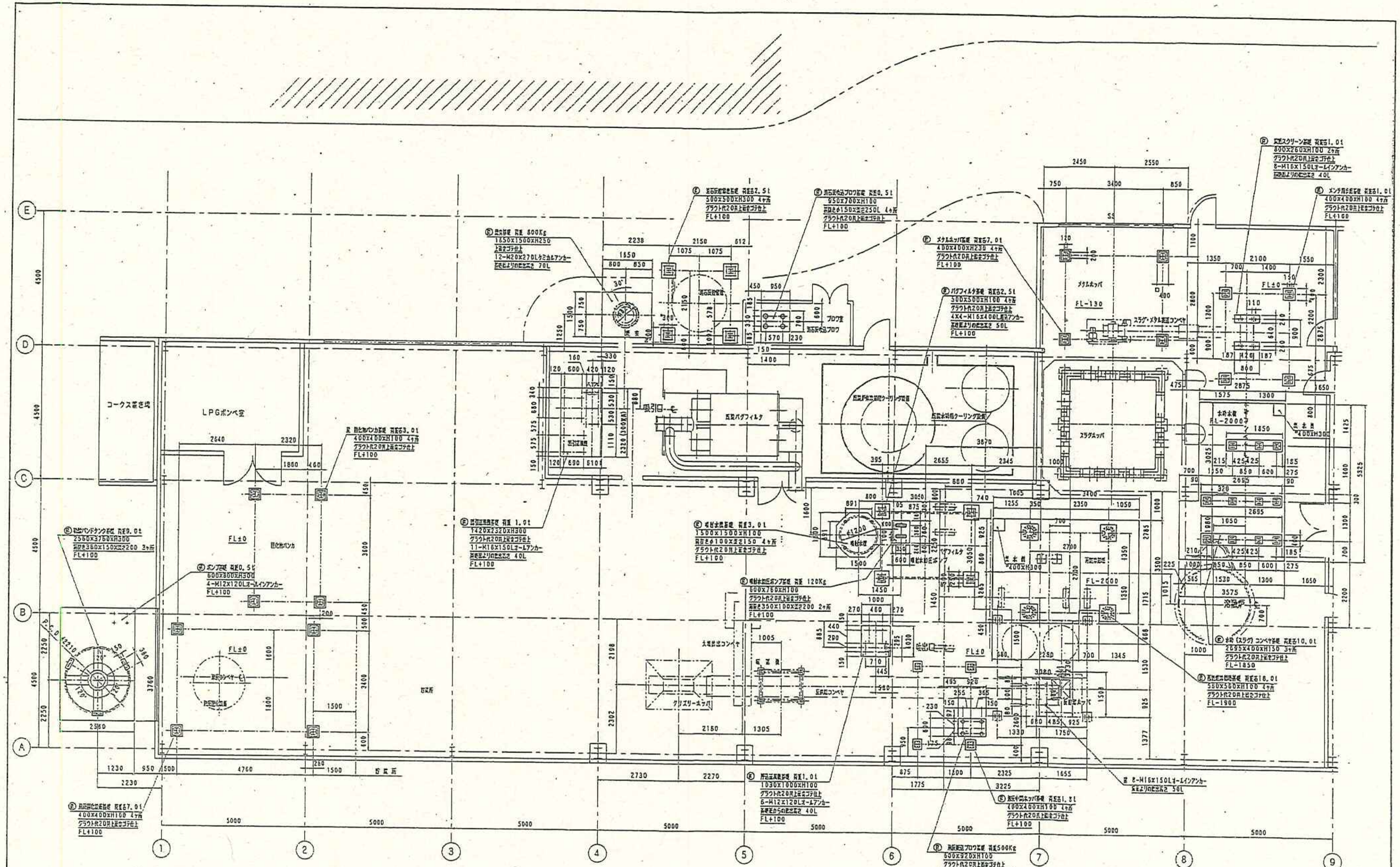
注記）

1. ▨ は、既設基礎撤去範囲を示す。
2. 今回工事部周辺の土間コンクリートは、工事後復旧のこと。
3. 使用材料

コンクリート	Fc = 210 kg/c㎡
鉄筋	SD295A
鋼材	SS400
高力ボルト	F10T

工事名称	北谷津プラズマ溶融センター 改造工事	No. F－01	A1
図面名称	基礎改造配置図	全 枚	
縮尺	1/100	作図 H9年10月9日	登録図番 KPA-011

記号	改正事項	年月日	承認



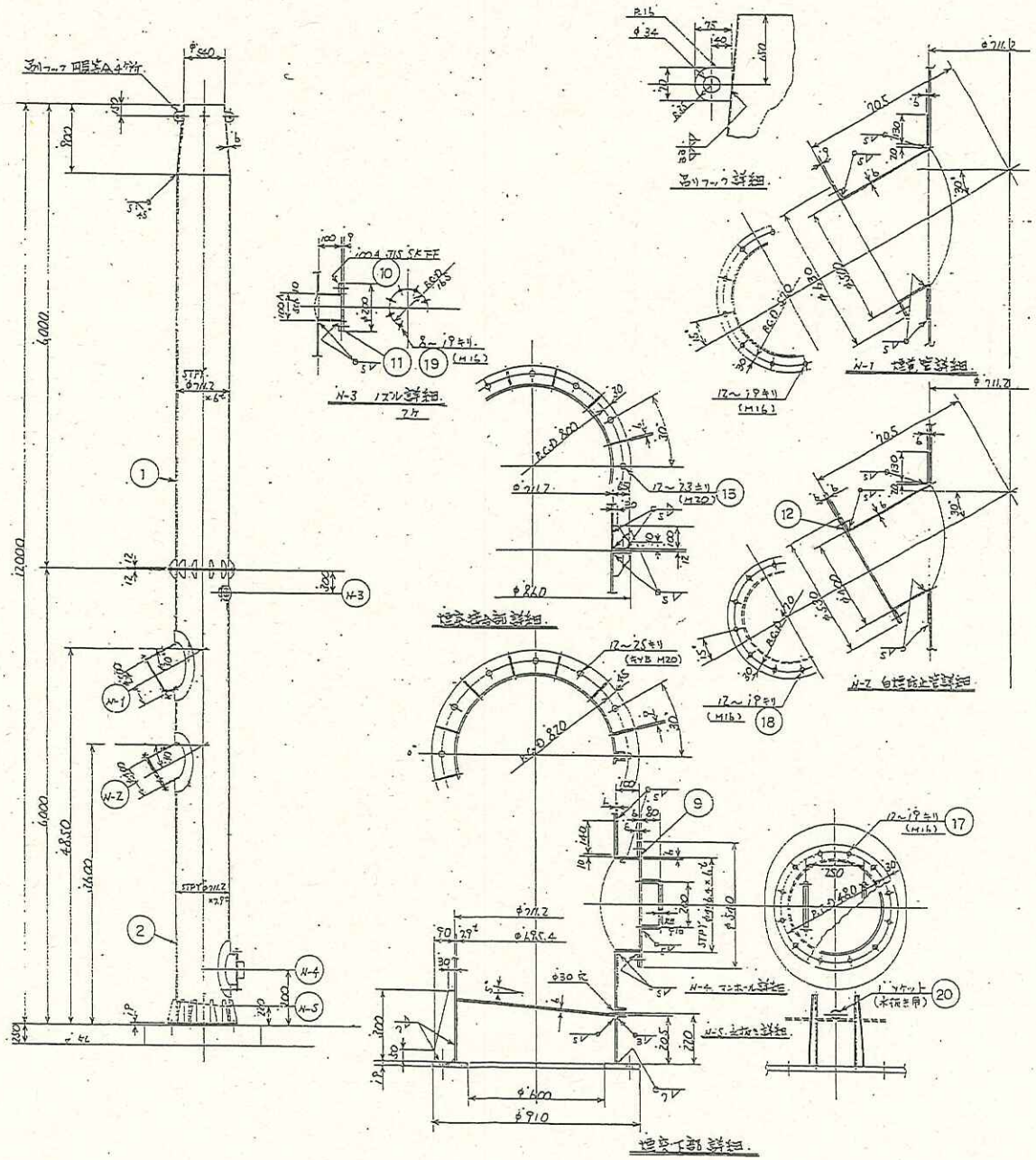
注 記

1. プラントにて架台据付後、グラウト代モルタル施工のこと。

115012

記号	改 正 事 項	年月日	検図

工事名称	北谷津プラズマ溶融センター改造工事		／全
図面名称	建 築 基 礎 要 求 図		図面番号
縮尺 1/60	作図	平成9 年 9 月 28日	KPA-051



設計仕様		
形式	鋼板製	
数量	1 基	
設計荷重		
高さ	12m	
排ガス温度	160℃以上	
頂部口径	外径 540mm	
根部口径	外径 711.2mm	
材質 本体	STPY	

No	名称	材質	寸法
N-5	水抜き用	SS400	25A ソケット
N-4	点検口	STPY	100A
N-3	点検口底	STPY	100A
N-2	白煙防止用入口	SS400	外径 φ400
N-1	ガス排出口	SS400	外径 φ500
20	水抜き用ソケット	SS400	1"
19	六角ボルト、ナット	ユニクロ SS400	M16x45L
18	六角ボルト、ナット	ユニクロ SS400	M16x35L
17	六角ボルト、ナット	ユニクロ SS400	M16x35L
13	六角ボルト、ナット 2W	F10T	M20x60L
12	蓋フタ	SS400	外径 φ530
11	蓋フタ	SS400	100A JISSKFF
10	点検用ノズル	SS400 STPY	100A
9	マンホール フタ	SS400	400A
2	煙突 下	SS400 STPY	700A
1	煙突 上	SS400 STPY	700A

記号	改正事項	年月日	検図

工事名称	北谷津プラズマ溶融センター改造工事	1/全
図面名称	煙突外形図	図面番号 KPG-091
縮尺	作図 平成9年11月24日	